

令和4年度入学者選抜

国分寺高校入学に関する

Q and A

目 次

1	育てたい生徒像、教育活動の特色	1
2	単位制	1
3	施設	2
4	学校週5日制への対応	2
5	学習	2
6	学校生活	3～5
7	国際交流	5
8	進路	5
9	入学者選抜	6～8
10	令和3年度小論文・自校作成問題	9～39

育てたい生徒像、教育活動の特色

・国分寺高校の育てたい生徒像はどのようなものですか。

本校の育てたい生徒像は次の通りです。

1. グローバル社会に対応できる知性やコミュニケーション能力を持ち、たくましく生きる生徒
2. 学びの目的意識や探求心を持ち、自己の目標達成に向けて自主的・自律的に努力する生徒
3. 集中して学習する習慣を身につけるとともに、木もれ陽祭、部活動、ボランティア活動等の校内外の活動にも積極的に取り組む生徒
4. 課題の発見から解決に至る主体的な学びの深化を通し、真の個性・独創性の発見につながる質の高い学力を育む生徒

・国分寺高校の教育活動の特色はどのようなものですか。

進学重視型単位制高校として、グローバル社会で活躍できる資質と研究水準の高い大学等で学ぶに足る学力の育成をしながら、高い水準での文武両道に努めています。その取り組み課程で、学力だけでなく、学力を支える力（自己効力感、メタ認知能力、自己統制力等）を高める生徒たちも多く、大学進学実績も、部活動実績も、毎年、高い成果を上げています。

教育活動の特色は次の通りです。

1. 生徒一人一人の進路に応じた学習指導を行っています。
2. 【少人数・習熟度別授業】を国数英の3教科中心に展開し、少人数でのきめ細やかな学習指導を行います。
3. 【土曜日授業】をおよそ月に2回の頻度で行い、授業時間を確保して生徒の学力の向上を目指します。
4. 【補習・講習】を長期休業期間中や早朝、放課後に行い、学習面をさらに充実させています。
5. 【国際交流事業】を推進し、毎年15名ほどの生徒がオーストラリアの高校と相互訪問して、語学研修及び親善交流を深めています。

単位制

・進学重視型単位制高校とはどのような学校ですか。

生徒の進学希望を実現させるための工夫をしています。生徒は3年間の中で進学に必要な科目を履修して授業を受け、決められた単位数を修得して卒業します。単位制高校ですが、本校では学年・ホームルーム制を維持することによって、学年制高校のように学級担任によるきめ細かな指導が行われています。

・ホームルーム（クラス単位）のまとめりや活動はどうなっていますか。

単位制高校ですが、ホームルーム単位の活動を行い、学級担任が責任をもってクラスを指導します。学年制高校と同じようにクラス単位で、ホームルーム活動、進路学習、学校行事などを行います。

施設

- どのような施設がありますか。

エアコン付きの講義室（5室）、ゼミ室（3室）、自習室などがあります。設備の整った多目的視聴覚室や1クラスの人数に対応したパソコン室やCALL教室があります。ホームルーム教室にはすべてエアコンがついています。校舎内のトイレは雨水を利用したエコな水洗トイレです。また、今年の6月に体育館にも冷房設備が設置されました。

学校週5日制への対応

- 学校週5日制に対してどのような対応をしていますか。

学校週5日制完全実施に伴い、本校では大学進学希望者が多いので、生徒の学力維持が大きな課題となりました。そのため、月に2回程度土曜日に4時間の授業を実施しています。また、自学自習の習慣を確立させるために、平日は午前7時30分から午後6時まで自習室を開放しています。

学習

- 教科の教育課程はどうなっていますか。

本校は国公立大学入試の5教科7科目の大学入学共通テストに対応するために、1・2年次においては共通履修科目を中心に設定して基礎的・基本的学力の充実を目指し、3年次では、進路希望により履修科目を設定しています。

- 高校での学習内容について入学前に知ることができますか。

生徒の学習プラン用に作成した各教科の講座内容の一部を「年間授業計画」としてまとめて公表しています。

- 少人数授業や習熟度別授業について教えてください。

1講座20～30人規模の少人数授業や習熟度別授業を実施し、きめ細かな指導が行われています。これらの授業は、2学級（80名）を3クラスに分けて行われています。現行の教育課程においては、実施科目は1年次で国語総合（古典分野）、数学Ⅰ、英語表現Ⅰ、2年次は古典B、数学Ⅱ、英語表現Ⅱ、3年次が英語表現Ⅱです。

- 補習や補講はやっているのですか。

主に夏季や冬季などの長期休業期間中に行っています。年間で合計100以上の講座が開講されます。基本的には1週間（5日間）を単位として、基礎から発展まで幅広く講座が開かれます。生徒は何講座でも受講することができます。

学校生活

・一日の時程を教えてください。

本校の時程は次の通りです。

《月・火・木・金・土》

8：30～ 8：40 SHR

8：40～12：35 1時間目～4時間目（50分授業）

12：35～13：20 昼休み

13：20～15：10 5時間目～6時間目（50分授業）

15：10～15：30 清掃

15：30～17：30 部活動

17：30 活動終了

18：00 完全下校

昼休みを除いた1～6時間目の間に10分休憩があります。ただし、2・3時間目の間は15分休憩です。土曜日は4時間授業です。

《水曜日》

8：30～12：20 1時間目～4時間目（50分授業）

12：20～13：00 昼休み

13：00～15：50 5時間目～7時間目（50分授業）

15：50～16：10 清掃

16：10～17：30 部活動

17：30 活動終了

18：00 完全下校

・部活動にはどのような特色がありますか。

本校には運動系、文化系の部・同好会が37あり、生徒の加入率は100%を超え、大変活発に活動しています。また、活動を支える顧問、外部コーチ、OBも熱心に指導しており、休日、長期休業日にも、練習、遠征、合宿と充実した活動を展開しています。

運動部の中には、私立の強豪校とも肩を並べ、都立のトップクラスにある部も少なくありません。近年ではソフトボール部、水泳部、陸上競技部が関東大会レベルに出場しました。

令和2年度はソフトボール部が東京都新人大会でベスト16、東京都公立新人大会で3位に入り関東公立大会の出場権を獲得、部員数が100名を超える男子サッカー部は全国高校サッカー選手権大会東京都予選でベスト16になりました。陸上競技部では女子やり投げで関東新人大会に出場、女子バスケットボール部は東京都新人大会でベスト32に進出（以降の大会は中止）、女子サッカー部は令和3年度のインターハイ予選においてベスト4に進出する活躍を見せました。

文化部では吹奏楽部が部員も多く、コンクールでも金賞、銀賞を獲得しています。また、美術部、書道部、生物部も展覧会、発表会で受賞を続けています。

放課後の活動は約2時間ですが、定期考査1週間前と定期考査中の活動は原則的に禁止です。

・木もれ陽祭について教えてください。

木もれ陽祭は、合唱祭・文化祭・中夜祭・体育祭の4祭によって構成されています。この行事は他校にはないスケールの大きさと生徒の活気と情熱が見られます。

実施は9月の早い時期で、1週間ほどの期間に連続して行います。体育祭は1年生から3年生までをクラス毎に縦割りにし、色分けした8団で競技や応援を競います。

木もれ陽祭は本校のメインイベントとして全員が協力して取り組みますので、先輩や後輩、クラスの友達との絆が深まります。

・修学旅行はどのように行われていますか。

2学年の終わりの3月に行われることが多く、令和3年度は南九州（鹿児島県他）・4年度は沖縄が予定されています。

・生活指導はどのように行われていますか。

学校生活を送る上での基本的な約束ごととしてTPOをわきまえたマナーやエチケットを大切にしています。木もれ陽祭の運営など、本校が開校当初に教員と生徒との間で決めたことを今でも引き継いでいるとともに新たなルールも築いています。人に迷惑をかけないことや相手を思いやる言動など、当たり前のことがしっかりできることを前提に生徒の自主性を尊重し、教員は生徒に対して助言者の立場に立つというのが生活指導面での基本的な考え方です。このような伝統と校風のもとで、本校の生徒は落ち着いた学校生活を送っています。

・制服について教えてください。

本校には制服があります。入学式や卒業式などの学校行事では、基本的なマナーを身に付けるとともに気持ちを切り替えるために指定のネクタイを着用することになっています。また、白色（無地でうすい色も可）のシャツの着用が本校の制服のルールです。夏服を着用する期間には白地のポロシャツを着用することもできます。女子はスラックも選べます。

・電車を使って通学した場合のおよその通学時間を教えてください。

国分寺高校の最寄り駅（国立…JR中央線、恋ヶ窪・鷹の台…西武線）までのおよその所要時間は次の通りです。（乗り換え時間を含んでいません。乗り換えが必要な経路では、10～20分を加算してください）

●八王子から〈15分〉 ●青梅から〈33分〉 ●秋川から〈30分〉

●三鷹から〈15分〉 ●多摩センターから〈25分〉 ●大泉学園から〈25分〉

なお、最寄り駅から国分寺高校までは徒歩20～25分、自転車10分、バス10分程度です。

・自転車通学はできますか。

学校に「登録」することによって、自転車通学をすることができます。電車で通学している生徒も JR の国立・西国分寺、西武線の鷹の台・恋ヶ窪などの駅で下車後、近くの有料公共駐輪場（令和4年度、国立駅前駐輪場の料金は1ヶ月1000円～2000円）を利用し、そこから自分の自転車で来る生徒も多く、全生徒の90%以上です。

・外国への留学生はいますか。

年によっては、本校からの留学を希望する生徒もいます。1年間の留学で、アメリカ、オーストラリアなどが主な留学先です。

・国分寺高校のホームページの内容について教えてください。

ホームページには〈学校説明会・授業公開〉〈木もれ陽祭〉〈部・同好会の紹介〉〈入試状況〉〈修学旅行〉〈国際交流〉〈教育課程〉〈学校行事予定〉〈年間授業計画〉〈卒業生の進路〉などの情報が数多く掲載されています。

国際交流

・国分寺高校の国際交流について教えてください。

オーストラリア（シドニー近郊）の姉妹校と交流事業を行っています。春に約10日間本校の生徒約15名程度がオーストラリアに行き、現地で授業を受け、現地の生徒宅にホームステイします。また、別の時期に相手校生徒が来校し、オーストラリアに行った本校生徒宅にホームステイします。オーストラリアを訪問する際には本校の教員が引率します。

進路

・現役生の大学進学率を教えてください。

令和2年度の卒業生の現役進学率は81%でした。コロナウィルス感染症予防対策での休校措置、不安要素の多い一年でしたが、合格を目指して粘り強く努力した生徒が多く、国公立大学に2年連続で107名が合格するなど進学実績も良好でした。志望大学を下げずに努力を続け、厳選した大学に出願する生徒が多くみられます。

・大学への指定校推薦について教えてください。

「指定校推薦」とは、入試実績などをもとにして、各大学が学部・学科を指定して本校に推薦を依頼するものです。令和3年度は、東京都立大、早稲田、慶應等を含めた約80大学からの依頼がありました。校内でこの推薦を希望するためには、学業成績が優秀であることはもちろん、学校生活全般において模範的である必要があります。また、志望する学部学科が第一志望の学部学科であることが最優先されます。

入学者選抜

- ・推薦に基づく選抜、学力検査に基づく選抜における国分寺高校が求める『本校の期待する生徒の姿』について教えてください。

『本校の期待する生徒の姿』は次の通りです。（令和3年度募集要項より）本校は「進学重視型単位制高校」並びに「進学指導特別推進校」として、必要な科目設置、習熟度別・少人数指導、大学との連携等により、自己の進路目標達成に向けて積極的に努力する生徒を強く支援していきます。このような本校の特色を理解し、以下の各項目に該当する生徒を求めます。

1. 国語、数学、英語、社会、理科の成績が優秀であり、更に深く学ぼうとする意欲がある生徒
2. 大学等への進学希望について強い意志を持ち、高い志望を掲げ努力することができる生徒
3. 部活動、生徒会活動、学校行事や学外活動に積極的に参加し、優れた実績・能力を示した生徒

- ・英検準2級を取得していますが、推薦に基づく選抜を受検する場合に提出する自己PRカードの記入はどうしたらよいのですか。

「2 中学校生活の中で得たことについて」欄（4年度入学者選抜自己PRカードより）に書いてください。次の例の通り、自分が得たことについて記述した後に、「資格・実績等」という項目立てをして資格や大会実績などを正確に記入してください。主催団体もカッコ書きで併記してください。大会名も略さず、正式名称を書いてください。

〈記入例〉

「2 中学校生活の中で得たこと」

資格・実績等

1. 実用英語技能検定準2級（日本英語検定協会）
2. 男子バレーボール関東大会東京都予選優勝・関東大会出場（中体連）

- ・自校作成問題による学力検査のねらいは何ですか。

これまでの共通問題を使用した学力検査では、本校の受検者の学力を細かく把握することは困難でした。自校作成問題による学力検査により、受検者の学力がより正確に分かり、入学後の学習指導にも役立ちます。また、学力検査は単に受検生の選抜だけが目的ではなく、本校を目指す中学生に身に付けてもらいたい学力を受検生に示すものと考えています。

- ・自校作成問題ではどのような問題が出題されるのですか。

自校作成問題は国語・数学・英語の3教科で実施し、どの教科も中学校学習指導要領に基づいて作成します。教科書の範囲内の問題ですが、共通問題に比べて、応用力や長文の読解力を必要とする問題もあります。

・合格者の男女の内訳と地域的傾向を教えてください。

これまで、推薦に基づく選抜では女子の合格者数が男子よりも多くなることが多いですが、学力検査に基づく選抜を含めた合格者数では、男女がほぼ同数となってきました。また、学区制の撤廃によって受検生の広域化の傾向は見られますが、多摩地区からの応募者が圧倒的に多いというのが従来傾向です。

・過去3年間の入学者選抜結果について教えてください。

推薦に基づく選抜結果は以下の通りです。

○平成31年度

募集人員	64名 (男女枠なし)	
受検人員	213名 (男子 78名・女子135名)	《受検倍率3.33》
合格人員	64名 (男子 15名・女子 49名)	

○令和2年度

募集人員	64名 (男女枠なし)	
受検人員	199名 (男子 81名・女子118名)	《受検倍率3.11》
合格人員	64名 (男子 15名・女子 49名)	

○令和3年度

募集人員	64名 (男女枠なし)	
受検人員	228名 (男子 93名・女子135名)	《受検倍率3.56》
合格人員	64名 (男子 22名・女子 42名)	

学力検査に基づく選抜結果は次の通りです。

○平成31年度

募集人員	252名 (男女枠なし)	
受検人員	424名 (男子219名・女子205名)	《受検倍率1.68》
合格人員	257名 (男子131名・女子126名)	

○令和2年度

募集人員	252名 (男女枠なし)	
受検人員	375名 (男子201名・女子174名)	《受検倍率1.49》
合格人員	257名 (男子141名・女子116名)	

○令和3年度

募集人員 252名（男女枠なし）

受検人員 419名（男子206名・女子213名） 《受検倍率1.66》

合格人員 257名（男子130名・女子127名）

・令和4年度の入学者選抜について教えてください。

推薦に基づく選抜：募集人員64名（令和3年度実績）。男女枠はありません。

令和3年度は、集団討論を行いませんでした。

〈調査書〉〈小論文〉〈個人面接〉を点数化した総合成績により 合否を決定します。

（3年度 調査書400点、小論文270点、個人面接130点）

学力検査に基づく選抜：募集人員252名（令和3年度実績）。男女枠はありません。

〈学力検査〉〈調査書〉を点数化した総合成績により合否を決定します。

学力検査と調査書の比率は7：3です。

学力検査では、国数英の3教科は『自校作成問題』で実施します。

理社については東京都の共通問題です。

・過去3年間の自校作成問題の平均点を教えてください。

自校作成問題の受検者全員の平均点は以下の通りです。

○平成31年度

国語 69.2点 数学 54.1点 英語 51.0点

○令和2年度

国語 65.1点 数学 51.2点 英語 46.8点

○令和3年度

国語 61.0点 数学 57.6点 英語 53.9点

令和3年度 東京都立国分寺高等学校

推薦に基づく選抜

小論文

注意

- 1 問題は①と②で、3ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は50分で、終わりは午後0時40分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えは全て解答用紙に横書きで明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい**。
- 5 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 6 書き出しや改行の際には1マス空けなさい。
- 7 原稿用紙の使い方に従って「」、。などのほか、書き出しや改行の際に空けたマスもそれぞれ1字と数えなさい。
- 8 下書きやメモはこの問題用紙の余白を利用し、解答用紙の余白には何も記入してはいけません。
- 9 検査中に印刷不鮮明、解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
なお、問題の内容に関する質問は一切できません。
- 10 数字、アルファベットを用いる場合は、1マスに2字までとします。
- 11 **受験番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1

次の文章を読んで、下の問題に答えなさい。

人間にとっては「生きること」と「考えること」を離すことは事実上できません。つまり、「よく生きる」ということは「よく考えること」、「よく考えること」は「よく生きること」で、この二つは離すことができない。私はそう思うのです。

現在、日本ではあらゆる意味で考えること、生きること、両方ともひじょうに困った状態、マヒ状態に陥っているのではないかと気がしますが、私にはしみます。それはいろいろの点からいえます。まずけれども、私の考えでは、ことばというものが考えることと生きることとを結びつけることをやめて、すなわち正しい表現能力を失って、もう何かを表現するのは問題ではなく、ことば自体が一つの糸のきれたたこのようになり、一人歩きを始めて、そのことばのやりとりだけでなく、もってすべての人が問題をすませてしまふ。つまり、ほんとうの現実とことばとが、かみあっていない。生きていない、考えていない。それでいてしかも、生きているかのような、考えているかのような状態が出てくる。この状態は、おそらく日本だけの問題ではないでしょうが、いまいちばん大きな日本の欠陥ではないかと思えます。

(森有正 「生きることと考えること」 による)

問題 ことば自体が一つの糸のきれたたこのようになり、一人歩きを始めて、そのことばのやりとりだけでもすべての人が問題をすませてしまふ。とあるが、具体的にはどういうことか。また、それを改善するには、何をすべきであるか、**200字程度**でああなたの考えを述べなさい。

2

資料1は、世界全体の穀物の生産量や消費量の変化を示しています。資料2は、世界人口の見直しを示しています。資料3は、世界の穀物の生産量と単位面積当たりの収量(単収)及び*收穫面積の変化を示しています。資料4は、世界全体の*食肉需要の見直しを示しています。資料4にあるような食肉となる家畜を育てるためには、穀物が必要になります。例えば、牛肉を1kg生産するには1.1kg、豚肉は7kg、鶏肉は4kgの穀物が必要であると言われていま

す。

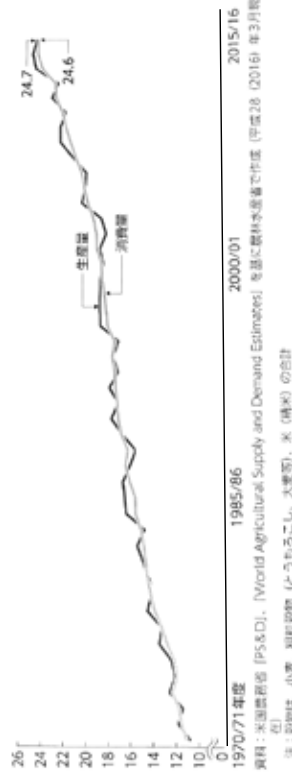
このような人口の変動や食生活の変化は、将来の食料供給にどのような影響を与えると考えられるか、4つの資料を参考に、**180字程度**で述べなさい。

なお、解答には、次の□にある**すべての用語**を必ず使用し、その用語には下線を引いておくこと。

生産量、消費量、世界人口の見直し、単収、收穫面積、食肉需要の見直し

〔注〕 收穫面積 穀物の取り入れができた土地の面積。
食肉需要 消費者が求めている食肉の量。

資料1 世界全体の穀物の生産量、消費量

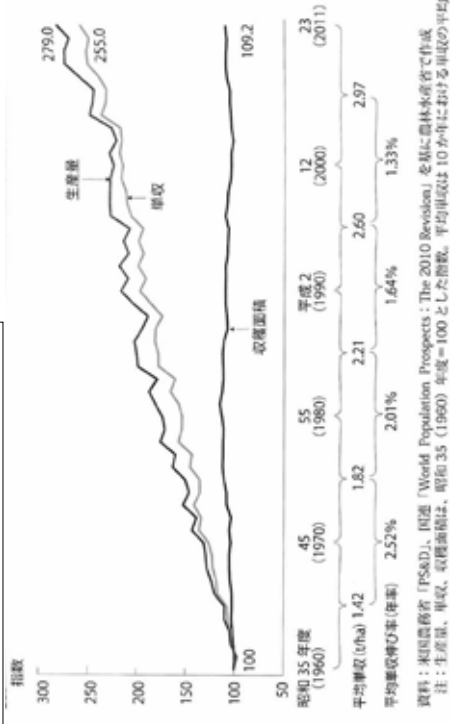


資料2 世界人口の見直し

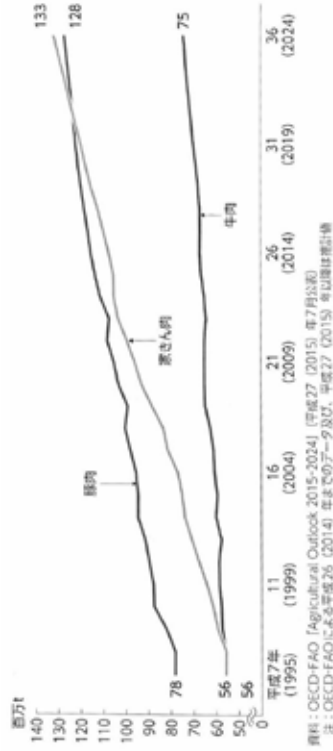
年	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年
人口	53.3億人	61.4億人	69.6億人	77.9億人	85.5億人

資料：国連「World Population Prospects The 2019 Revision」より

資料3 世界の穀物の生産量、単収、收穫面積



資料4 世界全体の食肉需要の見直し



国語

注意

- 1 問題は **1** から **4** まで、16 ページにわたって印刷してあります。
また、解答用紙は画面に印刷してあります。
- 2 検査時間は五〇分で、終わりは午前九時五〇分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えは全て解答用紙にHB又はBの鉛筆(シャープペンシルも可)を使って明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい。**
- 5 答えは特別の指示のあるもののほかは、各問のア・イ・ウ・エのうちから、最も適切なものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を書きなさい。また、答えに字数制限がある場合には、**「や」「など」もそれぞれ一字と数えなさい。**
- 6 答えは解答用紙の決められた欄からはみ出さないように書きなさい。
- 7 答えを直すときは、きれいに消してから、消しすずを残さないようにして、新しい答えを書きなさい。
- 8 **受験番号**を解答用紙の決められた欄に書き、その数字の○の中を正確に塗りつぶしなさい。
- 9 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

- 1** 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書き、かたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。
- (1) 能の舞台には白い足袋を履いて上がる。
 - (2) 扇を手にして踊る姿はとても優雅だった。
 - (3) 無敗の投手を擁するチームに立ち向かう。
 - (4) 掌中の材料を自在に使って長編詩を作り上げる。
 - (5) 縦糸と横糸を組み合わせてきれいな布地を織る。
 - (6) 手荷物を一時的にアズけて出かける。
 - (7) 畑の妻が一斉にシユツガを始めた。
 - (8) この冬は、イチイセンシン、創作に励む日々だった。

- 2** 次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。(* 印の付いている言葉には、本文のあとに〔注〕がある。)

大きな洋館に家族や親戚、飼い犬のジャックと共に暮らしている佐智は、ひそかに物語を書いたノートを机の上に置いて考えこんでいた。そのとき佐智は母に呼ばれ、洗濯物を運ぶのを手伝った。

佐智は机の前に戻った。といつても、窓ぎわのコーナーにある父親のデスクなのだ。彼女自身の勉強机を置く余裕はない。物語を書いていることはだれにも告げていなかった。書き終ってみると、急に胸の中が淋しくなっただけで、大したことのように思われなかった。彼女はノートの表紙をなぞってため息をついた。

「学校の宿題？」

「でもないけれど、ちよつと……。」

母親は知り言のように言った。

「三郎叔父さんなら喜んで読んでくださるかもね。」

「え？」

「叔父さんは文学の先生よ。」

「でも……恥ずかしいよ。」

「引っこみ思案がサチの欠点ね。」と言うと、母親はもう勝手にしなさいというふうには洗濯物をししししとすり始めた。

言われるまでもなく、内気があらゆる物事の発展をはばむことに佐智は気がつく年齢になっていた。しかし気づけば内気が消滅するわけでもなく、内気な人間にとつての苦しみがそこから始まることを母親は

理解していないのだった。それに自分の書いた物語は、自分の指や髪や爪や唇と同じようなものだという気がした。だれにでもやたらにこれらをしてもらいたくはない……。佐智はそう思いこもうとした。ところがおかしなことに、この気持ちに矛盾するような別な感情もむくむくと湧いてくるのだ。それは他人に読んでもらいたい、という欲求だった。だれかに自分を共有してもらいたい、という感情にひそかに通じるこのより強い衝動に忠実になろうと決心し、次の夜ノートとともに階下において三郎叔父の部屋の扉をたたいた。彼はドアを開け、予告なく姪が立っていたのでいくらか驚いたようだった。でもいつもの穏やかな笑みをつくって、彼はたずねた。

「どうした？ 何の用事？」⁽¹⁾ その言葉に励まされるどころか、勇気を奪われて佐智は後じりした。

「叔母さんは？」と霧のほうに用あげにきいた。

「いないよ、芝居の稽古で毎晩遅いんだ。」

佐智は口ごもり、やはりこのノートは見せまい、と考え直した。自分が好きで書いた物語を、叔父に読んでもらう理由がどこにあるのだろうか。

「じゃあ、また……。」とあわててドアを閉めかけると、今度は三郎叔父が姪を引きとめる番だった。

「ちよつとおお待ち。ちよつと紅茶をいれるところだから、お入りよ。」

佐智はおすおす部屋の中に入った。壁紙が見えないほどの書物の行列をうらやましそうに眺めた。積みまれている書物の数は一年前の倍ほどに達していた。^B この部屋に最初に来たときに佐智の心を奪ったベッドや

家具は、けつして古ぼけたわけではないのに光彩を放たなくなっていた。三郎叔父は姪の様子を見て口を開いた。

「読みたいものがあつたら貸してあげるよ。」

「うん。でもまだわたしには難しそうな本ばかりだわ。」と佐智は愛読書である例のシリーズ物思い浮かべて、少し赤くなった。

「そうかもしれない。」と劇作家はうなずいた。

「でも高校生になったら、これだけはぜひ読んだよ。」

三郎叔父は書棚から一冊の本を引き抜くと、佐智に見せた。

「オンアイヌ。これ、人の名前。」

「水の妖精の名前でね、J・Gというフランスの劇詩人の作品なんだ。」

「J・G……。」と佐智はその聞き慣れぬ名を頭に刻みつけようとして声を出してつぶやいた。「劇詩人って、どういう人？」

「劇詩人は、詩を戯曲で書ける人だ。J・Gはその希有な才能に恵まれていたんだよ。」と三郎叔父は、好きなものを相手に分け与えたい衝動に駆られたように、うつとりと言った。それから夢から覚めたように佐智を見て、彼女が抱えているノートを指してたずねた。

「そこに何を持ってきたの？」

「あたしの……書いた……。」

佐智は消えりそうなきで言った。熱っぽく語られたJ・Gの話のあとではますます気持ちがくじけていた。

「ほう、貸してごらん。」

彼は真っ赤に染まった姪の顔には気づかぬそぶりでもノートを取りあげると、バラバラとページをめくった。佐智はそれを取り返そうと焦った。

「あの……ちよつとだけ叔父さんに読んでもらおうと思つたの……でも別に……。」

「ほう。」と彼はもう一度楽しそうに言った。

「サツちやんが書いたのか。二三日借りておいていだらうね。そのほうがゆつくり読めるからね。」

それから彼は紅茶がさめぬうちに早くおあがり、と姪をうながした。

数日後、登校しようと靴をはいていた佐智の背中に、扉を半開きにして顔を出した三郎叔父が話しかけた。

「手風琴と男の子の話は面白かったよ。少し直せば使えると思うなあ。もう二つ三つ書いて叔父さんに見せてごらん。ホン屋に頼んであげよう。」

⁽²⁾ 一日中、胸の中にしまいこんだ秘密が、外にもれやしまいかとびくびくし、友だちになぜそんな怖い顔をしているの、とたずねられる始末だった。

「サチはいつたい何をほうつと考えているんだい？」と父親がたずねた。

「夢みる年ごろなのでしょう。」と母親が言った。

佐智はまだ鉛筆を握りしめて書きはじめた。夢中になりすぎると、粗悪な鉛筆の芯はすぐ折れた。あまり鉛筆が減るので母親はまずい顔をしたが、口には出さなかった。彼女が自分を認めてくれていることを感じて、佐智は元気を取り戻した。今度は暴風の吹きまよふ海の上の引揚船の話を書いた。もう一つは登校途中で見かけた水たまりの話だった。そのとき水たまりは、底なしの穴のように思われたのだった。短い二つ

の物語を佐智は今度は期待をこめて三郎叔父に渡した。彼はこぼこぼ息をしながら、それを受けとった。目が落ちくぼみ、顔に深いしわが寄っていた。机の上に広げられたままの原稿用紙が一字も埋まつていないのを佐智はちらりと見とどけた。佐智は三郎叔父の仕事を邪魔したことを知つたが、自分のことについては謎び言をいう余裕がなかった。しかしその後、彼は姪のつくつた物語には全然触れなかった。きつとよい出来ではなかつたんだ、と佐智は落胆した。だから忘れられてしまつたんだ。⁽³⁾ 一時的に切り開かれた霧のカーテンがふたたび濃いあわれ、佐智は兄とおりのターゲットルース少女となつた。内心をだれにも打ちあけず、他人をゆきまりの人間と考えるくせがいつのまにかついていた。

まったく突然に、佐智宛に児童向き文芸雑誌が送られてきた。目次を開くと、真ん中ごろに自分の名前が出ていた。とても大きくて黒々とした活字だった。手が震えるので何度も失敗したあとで、やつとそのページを見つけた。三郎叔父に渡した物語の一つが、まるで自分の作品ではないような顔をして載つていた。終りに国語の教科書で佐智も知っている小説家のK氏が感想を書いていた。

『素直な感受性』『しかし美文調の飾りがめたちます。』

佐智は考えこむひまもなく、階下に駆けおりて三郎叔父の部屋をノックした。

「そうかい、Kさんが選んでくれたんだね。それはよかったね。でももう一つのほう……あの底なしの水たまりの話、あれはどうしたんだらうね。」と彼は何度も言い、首をかきげた。佐智にしてみれば、二つのうち一つでも載せてくれたことだけで十分なのに、三郎叔父は自分が氣に

入った作品が選ばれなかったことに不満を抱いたようだった。それでも彼の祝福は彼女の喜びを増加させた。佐智は二階に駆けもどり、迷惑^{まご}そうなるシャックの両手を握つてアコクダンスを踊つた。それから肘^{ひじ}かけ椅子に深くと身体を沈めると、うつとりと自分の書いた物語を再読しはじめた。半ばまで来たとき、舞いあがった気持がそのままの勢いで落ちるのを感じた。書き手の中には熱にかざされていた物語は、読み手になってみると空疎^{くそ}で白々しかった。赤い本^{あかほん}の古風な物語のどれ一つにも及ばぬくらい退屈だった。「美文調^{びんぶんてう}の飾り」。最後のとどめのようにこの言葉が佐智を刺し貫^{つらぬ}いた。矢^や尻^{しつぽ}に逆^{さか}だった刻みがあるように、食いこんだらもう抜けなかった。指^{さし}摘^とまれるまでもなく佐智は、自分が「美文調^{びんぶんてう}」であることを十分に知っていた。そして文章はその自分から生まれるのだ⁽⁴⁾。Kという人は何と怖い小説家なのだろう。

(加藤幸子「時の袋」による)

(注) なせて——なでて。

震^{ふる}——佐智の叔母の名前。

希^{めづ}有^り——非常にまれである様子。

手風琴^{てふうきん}——アコーディオン。

美文調——美しい語句で飾つて書いた文章。

空疎——見せかけばかりで、中身がないこと。

赤い本——祖母の部屋に置いてあり、佐智が熱心に読んでいた本。

ア 三郎叔父に物語の才能があると言われ、他の作品も書くように勧められたことを喜んだが、「ホン屋」については秘密のことなので、誰かに話したい気持ちを抑えて沈黙を守り続けている様子。

イ 三郎叔父に自分の物語を褒められ、「ホン屋」のことを言われて心に生じたひそかな思いが人に知られてしまうことを恐れ、表に出てしまわないようにと気をつけて表情が硬くなっている様子。

ウ 三郎叔父に自分の物語の面白さを認めてもらい、もっと書くように勧められたため、こっそりと早く書き上げて「ホン屋」に頼んでもらおうと思ひ立ち、集中して構想を練っている様子。

エ 三郎叔父に見せた物語を少し直せば「ホン屋」に頼んであげると約束してもらったことは、まだ誰にも話せない秘密であり、友人を寄せ付けないためにあえてこわばった表情を見せている様子。

(問 3) ⁽³⁾ 一時的に切り開かれた霧^{きり}のカーテンがふたたび緋^{あか}いあわれ、佐智は元どおりのタークブルー少女^{しょうじょ}となった。とあるが、このときの佐智の様子を説明したのもとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア 三郎叔父と物語について話した後、新たな気持ちで物語を書き期待を込めて渡したが、仕事の邪魔をしたことを謝^{あやま}ることができなかった自分を恥^{はづ}して、以前のように他人との交わりを控^{ひか}えようとする様子。

イ 三郎叔父に物語を褒められたことで自信が生まれ、期待を込めて新しい物語を渡したが、あまり良い出来ではなかったと評価されて深く傷付き、二度と誰にも物語を見せまいと強く心に決めている様子。

(問 1) ⁽¹⁾ その言葉に励まされるどころか、勇気を奪^{さら}われて佐智は後^{のち}じさりした。とあるが、このときの佐智の気持ちとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア 自分の内に秘^ひめた悩みを誰かに知ってもらいたいという気持ちに正直になり、思い切つて三郎叔父を訪ねたが、部屋の扉を開けたときの意外そうな声を聞いて消極^{しょうきやく}的になつている。

イ 自分だけのために大切にしまつておいた物語を、母親に勧められてしどろ三郎叔父に読んでもらうことにしたが、急に言葉を掛けられて叔父を訪ねたことを後悔している。

ウ 自分が書いた物語を三郎叔父に読んでもらおうと一度は決意して部屋を訪ねたものの、いざ本人の前に立つて用事を聞かれると決意が揺^ゆらき、言い出^いすのをためらっている。

エ 自分が物語を書いていることを知っていた母親から矛盾する二つの感情を指摘^{さし}され、迷った末に三郎叔父に相談しようと思ったが、思いがけず問い詰められておじづけている。

(問 2) ⁽²⁾ 一日中、胸の中^{むねのなか}にしまいこんだ秘密^{ひみつ}が、外にもれやしまいかたびくびくし、友だちになせそんな怖い顔^{かほ}をしているの、とたずねられる始^{はじ}まつた。とあるが、このときの佐智の様子を説明したのもとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ウ 三郎叔父に勧められた題材で物語を書き、高い評価がもらえることを期待して渡したが、叔父に忘れられてしまうような出来だったことにながかりし、自分も書いたことを忘れようと思つた様子。

エ 三郎叔父とのやりとりの後、ひとときの希望^{きぼう}が生まれていたが、期待を込めて渡した新しい物語について叔父から何の言葉もなかったために深く気落ちし、再び他人に対して心を閉ざしてしまつた様子。

(問 4) ⁽⁴⁾ Kという人は何と怖い小説家なのだろう。とあるが、佐智がこのように感じたわけとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア 書き手のときから薄々^{うすうす}気付いていた物語の内容^{ないよう}の乏^{たぶ}しさを客観的に読んで改めて実感したが、Kに、立ち直ることができないほど物語の本質^{ほんしつ}を鋭く言い当てられたと感じたから。

イ 初めて読み手の立場になり、自分の物語は人を魅^ま了^{りょう}する力がないことを知つたが、物語を一度読んだだけのKにひとりよがりな孤独な自分の心を察知^{さつち}されたと感じたから。

ウ 冷静^{れいじやう}になつて読んだときに初めて自分の物語に魅力^{まじり}が感じられないことに気付いたが、面識^{めんしき}がないKに、物語を通して自分の内面の乏^{たぶ}しさを見抜^{みぬ}かれたと感じたから。

エ 改めて読んでみると自分でもがっかりするほどの内容^{ないよう}の薄^{うす}い物語ではあるが、Kの感想は他人の作品に非常に批判^{ひはん}的であり、人の心を気に留^{とど}めない冷酷^{れいこく}さがあると感じたから。

〔問5〕本文中の表現について述べたものとして適切なものを、次のうちから選べ。

- A それに自分の書いた物語は、自分の指や髪や爪や唇と同じようなものだという気がした。は、佐智の書いた物語が単に紙に書かれたものではなく、身体の一部と同様に隠しておきたいものであり、決して誰にも読ませたくないという強い気持ちを比喩を用いて表している。
- B この部屋に最初に来たときに佐智の心を奪ったベッドや家具は、けつして古びたわけではないのに光彩を放たなくなっていた。は、ベッドや家具が光彩を放たなくなつたという表現を用いて、佐智が以前強くひかれていたものへの興味を失つたことを表し、今は物語や書物の世界に心を奪われていることを浮かび上がらせている。
- C 三郎叔父に渡した物語の一つが、まるで自分の作品ではないような顔をして載っていた。は、佐智が自分の書いた物語を他人のものであるかのように客観的に見て、審査員のような公平さで内容を批評していることを、人間でないものを人になぞらえる擬人法を用いることで分かりやすく表している。
- D 佐智は二階に駆けもどり、迷惑^{まご}そうなジャックの両手を握つてフオートダンスを踊つた。は、ジャックの様子と敬慕する佐智の様子を対比的に表し、佐智が文芸雑誌に作品が掲載されたことよりも三郎叔父からの祝福に大きな喜びを感じていることを示している。

〔問6〕本文の内容や表現の特徴について述べたものとして適切なものを、次のうちから選べ。

- A 本文は佐智が物語を三郎叔父に見せるまでと見せた後の大きく二つの場面に分かれ、どちらの場面でも物語を通して他者と関わることによつて様々に変化する佐智の心情を描いている。
- B 本文が佐智の家族だけでなく親戚も一緒に住んでいるという設定で書かれることによつて様々な人物の視点から物語が描かれ、視点が変化することによつて場面の転換も示されている。
- C 本文に佐智と様々な人物との会話が多用されることによつて物語がテンポ良く進み、佐智の心情が目まぐるしく移り変わりながら物事を肯定的に捉えるようになる様子を表している。
- D 本文では佐智の心情や性格についての直接的な描写をせず、「佐智は消えりそうな声で言った」や「矢尻に逆だつた刻みがあるように」などの比喩を用いて暗示的に示している。

3 次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印の付いている言葉には、本文のあとに〔注〕がある。）

すでに「奇跡」はおきている。われわれはいま貨幣が「ある」世界のなかに生きているのである。貨幣とは、一般化された交換の媒介として、欲望の二重の一致のないところでも商品と商品との交換を可能にする。どのように特殊な商品をもっているひととも、どのように特殊な商品を欲しているひととも、貨幣を媒介にすることによつて商品交換の場に参加できることになる。まずじぶんの手元にある商品を欲しているひとさえ見つければ、貨幣とひきかえにその商品を手わたすことができるはずであり、つぎにじぶんの欲している商品をもっているひとさえ見つければ、貨幣とひきかえにその商品をもらいうけることができるはずである。

商品を手はなして貨幣を手に入れることを一般には商品を「売る」といい、貨幣を手はなして商品を手に入れることを一般には商品を「買う」という。商品と商品との交換が、貨幣の媒介によつて、売りと買いとに分離される。ひとびとは売って買うようになるのであり、その結果として、手もとの不用品が本当に欲しい商品へと交換されることになるのである。

売りと買いの分離——それは、商品と商品とのあいだの直接的な交換の「困難」を回避し、商品世界を商品世界として成立させる。それは、*マルスの言葉を借りると、「社会的な物質代謝の局地的で原生的で、先祖伝来のつつしみぶかい、のんびりとして愚昧な諸制限を打ち破る」力をもつのである。しかし、それは同時に、その商品世界のなかに新た

な私たちの交換の「困難」——しかも今度は、次元の異なつたふたつの形態の「困難」——をまねきよめることになる。商品は貨幣を恋慕^{こいぼ}い、貨幣は商品を恋慕^{こいぼ}う。だが、

まことの恋がなめらかに進んだためしはない。
(シエイクスピア『真夏の夜の夢』*資本論 に引用)

不幸なことに、売ることにも買うことにも、それぞれ固有の交換の「困難」がまらうけているのである。

じつさい、いくら貨幣なるものが人類の記憶も定かではない太古の「奇跡」によつて生まれたものだといつても、それはけつしてひとひとの日常的な行いから超越したイデアであるわけではない。それが歴史のなかで生まれたものであるならば、それは歴史のなかで病み、歴史のなかで死ぬ可能性をもつ。貨幣が貨幣であるためには、それは人間による日々の売り買いによつて、たえず貨幣として確認され、たえず貨幣として更新されていかなければならない。貨幣は日々貨幣にならなければならないのである。B「奇跡」は日々くりかえされなければならないのである。

売りから買い、買いから売りという循環運動が田舎にくりかえされているかぎり、ひとびとは、じぶんたちがそのなかで日々売り買いにはげんでいる商品世界の存在を自明なものとして疑うことはない。だが、この無限の循環運動のどこかに狂いが生じたとき、はじめてその存在の歴史性が意識されることになるのである。

売ることの困難とは、商品を貨幣に交換することの困難である。たんなるモノが価値ある商品となることの困難であるといつてもよいだろう。恐慌とは、ある日とつぜん商品世界全体が需要不足におちいり、すべての売り手が同時に売ることの困難に直面してしまう事態にはかならない。そして、その全般的な需要不足の状態がその後一定期間ひきつづくとき、それは一般に不況とよばれることになる。もちろん、マルクスのいう「過剰生産」とは、ここでいう全般的な需要不足の状態に対応している。

これにたいして、買うことの困難とは、貨幣を商品に交換することの困難である。インフレ的熱狂とは、商品世界全体が需要過剰となり、まさにすべての買い手が買うことの困難に直面している事態にはかならない。

しかしながら、ここにはある非対称性が隠されている。たしかにマルクスは、全般的な過剰生産としての恐慌にたいして、危機という呼び名をあたえていた。だが、じつは、買うことの困難のなかには、売ることの困難のたんなる裏返しにとどまらない困難⁽²⁾、恐慌という意味での危機以上の危機をはらんでしまう可能性があるのである。インフレ的熱狂がさらなる熱狂をよび、物価と賃金が加速度的に高騰していくハイパー・インフレーションとよばれる事態にまで進展したとき、それまで貨幣として流通していた金属のかけらや紙のきれはしや電磁気的なパルスがそのまま貨幣として流通しつづけていくことが困難となる転機がとつぜんおとずれる。貨幣が貨幣であることが困難になるといつてもよいだろう。それは同時に、貨幣の媒介によつてその統一性が維持されてき

財布のなかも、あらかじめ見ておくことは不可能である。

⁽³⁾ 見るまえに跳ばなくてはならない。商品を売るとは、それゆえ、マルクスにならって茶化していえば、商品に「Sine Motu (とんぼ返り)」、直訳すれば「命がけの跳躍」を強いることなのである。「この跳躍に失敗すれば、商品にとっては痛くないが、商品所有者にとってはたしかに痛い」。値札に書きこまれた価格が高すぎれば商品は売れ残つてしまい、低すぎれば品切れになってしまう。

だが、もし売ることの困難がこのような主観的な期待の危うさによるものだけだとしたら、それは市場における価格の調整によつて容易に解決されてしまうはずである。なぜならば、痛さは最良の教師であるからである。じつさい商品が売れ残れば、売り手は供給を減らして価格を切り下げるだろう。商品が品切れになれば、売り手は供給を増やして価格を引き上げるだろう。売り手は失敗から学ぶのである。もちろん、価格が下がれば、買い手の需要は増えるだろうし、価格が上がるれば、買い手の需要は減るだろう。すなわち、本来的に主観的な商品の価格も、売れ残りがあれば切り下げ、品切れになれば引き上げるという調整のくりかえしによつて、市場において「客観的に訂正され」てしまうのである。それは、他の事情が一定であるかぎり、需要と供給とを客観的に一致させる均衡価格にむかつて動いていくことになるはずである。

それゆえ、ここで、ひとはただちにつきのような結論に跳躍したい衝動にかられてしまうだろう。命がけであるべき商品の跳躍も、市場における価格の調整という手助けがあれば、結局は安全な日々を歩みと変わりのないものになってしまう、と。主観が客観になってしまうのである。

た商品世界が、モノのたんなる寄せ集めの状態へとひきもどされてしまう、商品世界そのものの解体の可能性を意味することになるのである。

買うということの困難がはらむ商品世界そのものの解体の可能性——われわれの目的は、まさにこの恐慌という意味での危機以上に危機的な危機のあり方について考えてみることである。だが、そのためにはいささかの準備がいる。

ひとつの市場を考えてみよう。ここでは、どの商品も、ひとつ何円という価格が書きこまれた値札とともに登場する。(ここでは、多くの生産物のように、商品の価格はその売り手が設定するという仮定をしている。)もちろん、人間が舞臺に登場した後の世界では、商品はそのままでたんなるモノである。商品にどのように立派な値札がつけられていようとも、それは、財布のなかに貨幣をもっている他の人間によつて買われなければ、価値のない手としての商品となることができないのである。

だが、商品の値札に書きこまれた価格は、市場の需給⁽⁴⁾にかんする売り手の期待にもつた主観的な評価でしかない。主観はあくまでも主観である。それが買い手の需要を売り手の供給とおよそ等しくさせる価格であるという客観的な保証はどこにも存在していない。あるいは、マルクス流にいえば、それが商品の生産のための社会的な必要労働時間を正確に反映しているという客観的な保証はどこにも存在していない。買い手が財布から貨幣をだしてじつさいに商品を買つてくれることによつて、はじめて売り手の主観的な評価としての商品の価格が客観的な判定をうけることになるのである。もちろん、買い手の心のなかも

⁽⁴⁾ だが、跳ばずに見なければならぬ。たしかに、ひとつの市場だけを見ているかぎり、価格の調整は需要と供給とを自動的に均衡させていくように見える。しかしながら、資本主義社会のなかにおいては、ひとつの市場は孤立して存在しているのではない。それはほかのすべての市場とともに、価格を通じておたがいに依存しあう膨大にひろがった網の目を形成しているのである。ひとつの市場における価格の変化は、ほかのすべての市場の需給に影響をあたえ、そこで価格の変化を誘発してしまう。ほかのすべての市場における価格の変化は、今度はもとの市場の需給に影響をあたえかえし、その市場においてさらなる価格の変化をうながすことになる。市場と市場とのあいたの相互依存の網の目は、それぞれの市場の内部での価格の調整による均衡化への傾向にたいして、なんらかの干渉作用をおよぼしてしまうのである。全体は部分のたんなる総和ではなく、他の事情はけつして一定ではないのである。

それゆえ、ひとつの市場のなかでの商品の跳躍だけをながめていてもしょうがない。すべての市場で無数におこなわれる商品の跳躍を、同時に見ておかなければならないのである。そうしてはじめて、それらはほんとうに命がけのものかどうかを確かめることができるはずである。

(岩井克人「貨幣論」による)

- 〔注〕 マルクス——十九世紀ドイツの経済学者・哲学者。
愚昧——知識程度が低く、もの道理が分らない様子。
『資本論』——マルクスの著作。
イデア——観念・理念。
パルス——瞬間的に切れたり流れたりして続く電流。

〔問1〕⁽¹⁾ だが、この無限の循環運動のどこかに狂いが生じたとき、はじめてその存在の歴史性が意識されることになるのである。とあるが、「その存在の歴史性が意識されることになる」とは、どういうことか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 貨幣を用いた商品世界は奇跡的に誕生したとされているが、人々の日常の売り買いを絶えず支えるものとして、人類の歴史を生み出してきたと意識されるようになること。

イ 貨幣を用いた商品世界は人類の記憶も定かではない太古の時代に生まれたという点で、人間の歴史の中で途方もなく大きな意義をもつものだと意識されるようになること。

ウ 貨幣を用いた商品世界は人間の歴史の中で生まれたものであって、いずれはその存続が危うくなったり、消滅してしまうこともあるものだと意識されるようになること。

エ 貨幣を用いた商品世界は太古の時代から売り買いが繰り返されることで存在し続けてきたが、いずれそれが消え去ることは歴史の必然であると意識されるようになること。

〔問2〕⁽²⁾ 恐慌という意味での危機以上の危機とは、どういうものか。その内容を簡潔に表した箇所(十字以上十五字以内)を探し、初めの五字を書け。

〔A〕が、〔B〕こと。

② 傍線部③と傍線部④は矛盾しているように見えるが、実は矛盾はしていない。その理由を次の〔 〕のように説明するとき、〔 〕に十字以上十五字以内の適切な言葉を書いて文を完成させよ。

傍線部③と傍線部④では、〔 〕から。

〔問5〕¹ 主観はあくまでも主観である。^{II} 買い手が財布から貨幣をだし、じつえんに商品を買ってくれることによつて、はじめて売り手の主観的な評価としての商品の価格が客観的な判定をうけることになるのである。とあるが、商品の売買についてのこと以外で、「主観的な評価」が「客観的な判定をうける」ということ具体例を、あなたの体験や見聞に基づいて挙げ、それについて感じたことや考えたことを含めて二百字以内で書け。なお、書き出しや改行の際の空欄、や、や「などもそれぞれ一字と数えよ。

〔問3〕 本文の内容について述べたものとして適切なものを、次のうちから選べ。

ア 欲望の二重の一致とは、マルクスの言葉でいう「層地的で原生的」で「先祖伝来」の「社会的な物質代謝」つまり、いわゆる物々交換に至る互いの欲望の一致を指す。

イ 「香跡」は日々くりかえされなければならないとは、生活の基礎となる「貨幣」が生まれるという「香跡」が、世界の様々な場所で次から次へと起こってきたことを指す。

ウ ある非対称性が隠されているとは、売ることの困難の方が、買うことの困難に比べて社会の経済状況の変化による影響をはるかに受けやすいという特徴をもつことを指す。

エ それらがほんとうに命かけのものかどうかを確かめることができるとは、複数の市場に注目することで、売りに掛かる人々の真価値を計り比べられることを指す。

〔問4〕⁽³⁾ 見るまに跳ばなくてはならない。⁽⁴⁾ だが、跳おまに見なければならぬ。とあるが、

① 「跳ぶ」とは、誰がどうすることをしたとされたものか。次の〔 〕のように説明するとき、〔 A 〕・〔 B 〕に入る適切な言葉を書いて文を完成させよ。なお、〔 A 〕は三字の言葉を本文の傍線部③より前から抜き出して書き、〔 B 〕は適切な言葉を十字以上十六字以内で書け。

4 次の〔I〕の文章とそれに関連する注釈〔II〕・〔III〕を読んで、あとの各問に答えよ。(* 印の付いている言葉には、本文のあとに〔注〕がある。)

〔I〕 古典の文章や詩歌を読もうとする時、私たちは、口頭のような手段を取っているだろうか。

原文が入っている全集や文庫本によつて読もうとする場合が最も多いかもしれない。あるいは、名場面や名歌・名句を選んで解説してあるものをもとくこともあるだろう。

原文だけを読めば、ほぼ意味がわかるという人もいれば、ことばの意味が注記されている部分(語釈)と言ふに目を転じないとわからないという人もいるだろうし、現代語訳を読んで初めてわかったという人もいるはずだ。最初から現代語訳だけを読む人もいるだろう。そもそも現代語訳しか載っていない本もある。

古典の文章や詩歌を読むことを職業としている私も、原文をさっと読んで意味を取れることもあれば、いくつかのことばの意味がわからなくて、その部分の語釈を参照する場合もあり、また現代語訳を読んで確認しないとわからないという場合もある。

ところで、そのように原文・語釈・現代語訳などが備わる、古典読解に関する便利な書物(雑誌類に掲載される場合もある)を総称して、注釈と言ふ。

(1) 注釈の具体例をふたつ挙げてみよう。

次に掲げるのは、個人的に愛着のある『徒然草』三十一段の全文である。

雪のおもしろう降りたりし朝、人のがりが言ふべき事ありて文を
やるとて、雪のこと何ともいはずし返事に「この雪いかを見る
と、一筆のたまはせぬほどの、ひがくしからん人のおほせらる、
事⁽²⁾聞きいるべきかは、返々⁽³⁾口をしき御心なり」と言ひたりし
こそ、をかしかりしか。

今は七き人なれば、かばかりの事も忘れがたし。

雪が⁽¹⁾趣深く降つた朝、ある人のもとへ用事があつて手紙を送つたところ、雪のことには何も触れなかつた。すると、その返事に「この雪をどのようにご覧になりましたかと、一言もおつしやらないような情⁽²⁾趣⁽³⁾を解さない人の仰せになることを、どうして聞き入れることができましょうか。とてもできません。本当に情けない御心です」と言つてきたのは、おもしろいことだつた。今はもう亡くなつた方なので、これくらいのことでも忘れがたいのである。

たぶん年上、親しい感情を抱いている相手との、淡くて、優美で、あたたかい心の交わりが描かれている。そんなところに憧⁽⁴⁾れて、私はこの話が好きなのだ。

冒頭の問題意識に戻つて、この原文をながめてみると、一読していただきたいの意味がわかるという人も多いかもしれない。そもそも有名な段な

蛸壺に捕ら⁽¹⁾えられている蛸は、明日は引き上げられてしまう運命とも知らず、はかない夢を結んでいる。空では、明けやすい夏の空にかつた月があたりを照らしている。蛸のむなしげな運命と、醒めれば消えてしまう夢のはかなさ、そして夏の夜の短さとが重なり合つて、さまざまはかなさが実感⁽²⁾される。そして、捕らえられてしまう蛸がとことん笑いをも醸⁽³⁾し出す。おかしみの中に哀れさを誘う印象的な句なのである。そして、『はかなき夢を夏の月』という屈曲した表現が印象の強さを増⁽⁴⁾やしている。

これも一読して意味が取れる人もいれば、そうでない人もいだろう。『徒然草』と同じく、日本古典文学大系の『芭蕉句集』の頭注を引こう。

元禄元年。○明石夜泊 四月二十日、實際は須磨に泊つている。↓
書簡一九。○蛸壺 蛸を捕える素樽の壺。細で繋ぎ合わせ、昼の中に海底に沈めておいて、翌早朝に引き上げる。蛸が岩穴と間違えて壺に入つているのを引き上げて捕えるのである。○短夜の夏の月が照らす海底で、蛸は既に捕えられているとも知らず、蛸壺の底にべりついて、はかない夢を結んでいるだろうの意。

なるほど、これだけ情報があれば、この句についての理解がぐんと深まる。「明石夜泊」とあるものの、実際は須磨に泊まつていることが、同じ古典大系の『芭蕉句集』に載つている書簡によつてわかるとされる。つまり、明石に泊まつて句を作つたというのは虚構なのだ。「蛸壺」の解説も明解で、よくわかる。そして、最後に句の意味が丁寧に説明さ

ので、もともと知つているという人も一定数いるだろう。

ただ、人によっては、「人のがり」とか「ひがくしからん人」でつまづいてしまうかもしれない。古文を読み慣れていないと「かは」が反語だと気付かないかもしれない。

それに対して、次のような語釈が付いていたらどうだろうか。日本古典文学大系の『方丈記 徒然草』という注釈にある、本文の上に掲げられている注「頭注」と言うのすべてである。

人のがり……ある人のもとへ。

文……手紙。

いはずし返事に……言つてやらなかつた返事に。

一筆のたまはせぬほどの……一言もおつしやらないほどの。

ひがくしからん人……つむじまがり、物の趣もわからない人。

聞きいるべきかは……聞き入れなすべきであろうか。かは反語の助詞。

口をしき……情ない。

これだけ注記してもらえれば、格段にわかりやすくなる。

では次に挙げる芭蕉の句はどうだろうか。意味がすぐに取れるだろうか。

明石夜泊
蛸壺やはかなき夢を夏の月

れてあつて、理解が助けられる。

もう少しことはを補つた鑑賞ということだと、以下に挙げる日本古典文学全集「松尾芭蕉集」のようなものがあり、さらに深く句の味わいを知ることができる。

こゝ明石の浦に船繋りして、旅寝の檣枕に通う客愁と懐旧の情を併せていると、明けやすい夏の月はもう中空にあつて、この世のものならぬ蒼白い光を投げかけ、海原一面に夢幻の趣を添えている。聞けばこの静かな海の底で、蛸は明日の生命も知らず、人の沈めた蛸壺の中に、はかない夢を結んでいるという。明石といい、蛸壺といい、はたまた夏の夜の夢といい、まこと夢幻泡影の夜泊の感懐である。「明石夜泊」という前書は、「楓橋夜泊」(張翥)などの詩題になつたものであり、旅懐の中にすでに人生仮泊の憂愁をも言いこめてあるとみられる。「源氏物語」「平家物語」等に縁の深い明石に、蛸壺のはかなさを見つけたところが俳諧の新しみであるが、その滑稽な蛸壺を、夢という一字を媒介にして明けやすい夏の月に結びつけ、一句をおもしろうてやがて悲しき夜泊の哀愁にまともあげたところが非凡。季語は「夏の月」。

以上のように、さまざまな注釈によつて、古典への理解が高まることは、多くの人が経験するところではないか。

(鈴木健一「古典注釈入門」による)

【Ⅰ】

「をかし」の注……興味ふかい、おもしろいという意味だが、「あはれ」が対象を主観的に賞美するさまを表すのと異なり、知性や批判意識がはたらく。

(鑑賞日本古典文学「方丈記・徒然草」による)

【Ⅱ】

本段の表現の重心は、「返事」の文面に現われている、純粋に、率直に、自分を非難した、「亡き人」の性格にある。手紙、書簡というものは、多くの場合、筆者その人の面目を露呈し、読者その人に直接に迫ってくるものであつて、その点からいえば、劇や雄弁と同じ方向に立つ表現形態ということができるのであるが、ここでも、「聞き入るべきかは」と、断乎として拒否し、「返すく口をしき御心なり」と思いきつて非難しているところに、思いつめた、いぢまな、それだけに純真な個性が發揮されていたのを、兼好は「忘れがたし」と愛惜しているのである。

(安良岡康作「徒然草全注釈」による)

- 〔注〕 夜泊——夜、船をとめてその中で泊まること。
- 船繋り——船をつなぎとめること。
- 楫枕——船の旅。
- 客愁——旅先で感じるわびしい気持ち。
- 作びて——心細く感じて。
- 夢幻泡影——人生のはかないこと。

〔問 2〕⁽²⁾ 聞き入るべきかは。の意味内容として最も適切なのは、次のうちではどれか。

- ア 聞き入れるのは当然です。
- イ 聞き入れることはできません。
- ウ 聞き入れることはないでしょう。
- エ 聞き入れることになるでしょう。

〔問 3〕 文中の——を付けた「れる・られる」のうち、他の三つと異なる意味のものはどれか。

- ア 本文の上に掲げられている注
- イ 峭壁に捕らえられている峭
- ウ さまざまなかなさを実感される。
- エ 書簡によってわかるとされる。

張繼——中国、唐の詩人。「楓橋夜泊」の作者。

旅懐——旅情。

人生仮泊——人の世は無常であるということ。

憂愁——うれいと哀しみ。

露呈——隠れているものを外にあらわしたること。

断乎——考えをきつぱりと決め、その通りにする様子。

愛惜——過ぎ去つたことに心ひかれて惜しむこと。

〔問 1〕⁽¹⁾ 注釈の具体例をかたづけてみよう。とあるが、その意図を説明したものとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

- ア まず、注釈が相互に補充し合うことを示し、次に、同じ作品であっても語意の選り方で異なつた内容となる注釈を示すことで、解釈には様々な可能性があることを示そうとしている。
- イ まず、語釈が全くない場合にはある程度の理解も不可能であることを示し、次に、語の意味だけではなく鑑賞も加えることで、含みの多い作品も情景が理解できることを示そうとしている。
- ウ まず、親しみやすい作品であれば語釈がなくてもそれなりに理解は可能であることを示し、次に、難解な作品には言葉の意味のみならず、場面を説明した鑑賞文も必要であることを示そうとしている。
- エ まず、語釈があることによつて文意が捉えやすくなることを示し、次に、語釈に加えて鑑賞を含んだ注釈を読むことで作品の奥深い情景を知り、理解を深めることができることを示そうとしている。

〔問 4〕 次に挙げるのは、⁽³⁾ かはかりの事も忘れがたし。をめぐつて生徒と先生が交わした授業中の会話である。(①)・(②)に入る最も適切な語句を、【Ⅰ】又は【Ⅱ】から抜き出して書け。なお、字数は()内の指示に従うこと。

- 生徒 A 『徒然草』のこの段を初めて読みました。現代語訳もあることも分かりやすくなりますね。でも、「人」は作者を「ひがくしからん人」「口をしき」といつて非難していると思うけれど、それなのにどうして作者は「忘れがたし」といつているのですか。
- 先生 そうですね。では、もう少し別の注釈も見てください。
- 生徒 B 【Ⅰ】の注釈を見ると「をかし」は知性や批判意識がはたいた表現だとありますね。
- 先生 そうですね。【Ⅱ】の注釈では、どうですか。
- 生徒 B 手紙には書いた人のありようが投影されるとありますね。
- 生徒 C そうですね。手紙の文面に、自分を非難した人の「(① 五字)」が表れていたのを「愛惜」しているのですね。
- 生徒 A そうか。だから【Ⅰ】の文章で、この段には「(② 十八字)」が描かれているとあるのですね。よく分かりました。
- 生徒 C いくつかの注釈を読んで納得がきました。なるほど、作品も注釈もおもしろいものですね。

- 〔問5〕⁽⁴⁾「はかなき夢を夏の月」という屈曲した表現の説明として最も適切なのは、次のうちではどれか。
- ア 「夢を」に対しては、本来なら「結ぶ」あるいは「見る」などと続くはずの動詞が省略され、「夢を」とは直接には関わりのない「夏の月」と詠みつなぐことで、印象深いものとしている。
- イ 無限に広がりながらも所詮は消えてしまう「夢」を、たとえ短くても現実の夜空にかかる「夏の月」と対比させることによって、「夢」の悲哀感を引き立てる効果が生み出されている。
- ウ 「夏の月」が「はかなき夢」を結ぶという、現実にはありえない変わった構図を倒置法によって示すことで、月が美しくても夏の夜はすぐに明けてしまうという物足りなさを強調している。
- エ 夜が明ければ生け捕られてしまうのに「夢を」「見る」「轉」の哀れな姿を、さえずりと輝く「夏の月」が見守るという表現方法で、月をまるで慈深い存在であるかのように描き出している。

- 〔問6〕次に挙げるのは、芭蕉の「轉壺やはかなき夢を夏の月」の句についての生徒の言葉である。この中で、本文の内容を適切に理解した発言はどれか。
- ア 生徒A はじめは「轉壺」と「夢」と「月」と無関係な語が並んでいるだけのように思えたけれど、本文の説明を読んでどれも「はかなき」でつながり合って、この夜が特別に無常であることを表しているとても悲しい作品だと分かった。
- イ 生徒B 「明石夜泊」とあるけれど、どの注釈を見ても、芭蕉は「明石」には泊まっていないことが分かる。「奥の細道」の勉強をしたとき、虚構を交えて作品世界を作っていると習ったけれど、それと同じことが言えておもしろい。
- ウ 生徒C なせ「明石」なのか分からなかったが、「明石」が古典作品に縁が深い場所で、作品に日本文学の伝統の世界を入れていることや、使っている言葉がどれも伝統的な優雅な世界を表している言葉だということが、注釈を読んで分かった。
- エ 生徒D はじめは「轉壺」と「夢」の組み合わせが唐突に感じられた。けれど注釈を読んで、この作品は日本の古典だけではなく中国の詩の影響も受けていることや、言葉の結びつきが新鋭で俳諧のおもしろみのある作品だと分かって興味深い。

正 答 表 国 語

1	た び	お う ぎ	よ う する	し ょ う ち ゅ う
	(1) 足 袋	(2) 扇	(3) 擁 する	(4) 拳 中
5	織 る	預 け	出 芽	一 意 専 心
	(5) オ ー ン	(6) ア ス け	(7) シ ャ ッ ガ	(8) イ チ イ セ ン シ ン

(1)(2)(3)(4) 各2点

(5)(6)(7)(8) 各2点

※1については、読みがなをひらがなで書いても、かたかなで書いてもよい。また、漢字は旧字体で書いてもよい。

2	問1	ウ	問2	イ
	問3	エ	問4	ウ
	問5	イ	問6	ア

問1 4点 問2 4点

問3 4点 問4 4点

問5 4点 問6 4点

3	問1	ウ		
	問2	商 品 世 界 そ		
	問3	ア		
	問4①	A 売 り 手		
	問4②	B 価 格 を 設 定 し て 商 品 を 売 ろ う と す る こ と。		
5	問5	「 見 る 」 の 対 象 が 異 な る 。	から。	

問1 5点

問2 5点

問3 5点

問4① A 2点

問4① B 3点

問4② 5点

20

100

問5 10点

200

4	問1	エ	問2	イ
	問3	ウ		
	問4①	純 真 な 個 性		
	問4②	淡 く て 、 優 美 で 、 あ た た か い 心 の 交 わ り		
	問5	ア	問6	エ

問1 4点 問2 3点

問3 3点

問4① 3点

問4② 3点

問5 4点 問6 5点

【一問】
 作文解答例 クラスで年賀状のコンテストをすることになった。新年のえとを自分なりに工夫しデザインして作ったが、苦勞した割に出来上がりはどこか幾何学的で、満足していなかった。年明けにみんなの年賀状を集めて投票をしたところ、ベストスリーに選ばれ、とても驚いた。無機的な雰囲気は新しく面白くと言ってくれた友達もいた。人によって見方も様々なんだと感じるとともに、認めてもらえたことはうれしく、何か自信がった気がした。(200字)

数 学

注 意

- 1 問題は **1** から **4** までで、7 ページにわたって印刷してあります。
また、解答用紙は両面に印刷してあります。
- 2 検査時間は50分で、終わりは午前11時10分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 解答は全て解答用紙にHB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）を
使って明確に記入し、**解答用紙**だけを提出しなさい。
- 5 答えに根号が含まれるときは、根号を付けたまま、分母に根号を含まない
形で表しなさい。また、根号の中を最も小さい自然数にしなさい。
- 6 答えは全て解答用紙の決められた欄からはみ出さないように書きなさい。
- 7 解答を直すときは、きれいに消してから、消しくずを残さないようにして、
新しい答えを書きなさい。
- 8 **受検番号**を解答用紙の表面と裏面の決められた欄に書き、表面については、
その数字の **○** の中を正確に塗りつぶしなさい。
- 9 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕 $\frac{\sqrt{6}-\sqrt{3}}{\sqrt{2}} - \frac{3+\sqrt{18}}{\sqrt{6}}$ を計算せよ。

〔問2〕 二次方程式 $(x-2)^2 - (4+x)(2-x) + 1 = 0$ を解け。

〔問3〕 1枚の硬貨を投げ、表が出たら得点を2点与えられ、裏が出たら得点を1点失うゲームを行う。

硬貨を4回投げたとき、得点の合計が2点となる確率を求めよ。

ただし、硬貨の表と裏の出方は同様に確からしいものとする。

〔問4〕 連立方程式
$$\begin{cases} \frac{2}{3}x + \frac{1}{2}y = \frac{5}{6} \\ 0.5\left(x + \frac{7}{8}y\right) = \frac{1}{4} \end{cases}$$
 を解け。

〔問5〕 容器Aに濃度8%の食塩水200g、容器Bに濃度4%の食塩水150gが入っている。
容器Aから50gの食塩水を、容器Bに入れてよくかき混ぜたあと、容器Bから
50gの食塩水を、容器Aに入れてよくかき混ぜた。
容器Aの食塩水の濃度は何%か。

〔問6〕 右の図のように、線分ABと線分ACがあり、

点Pは線分AB上にある点である。

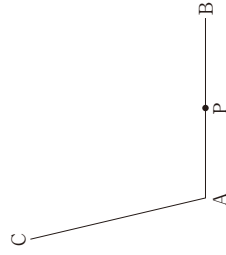
解答欄に示した図をもとにして、点Pを通り、

線分ABと線分ACにともに接する円の中心となる

点Oを、定規とコンパスを用いて作図によって求め、

点Oの位置を示す文字Oも書け。

ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。



2

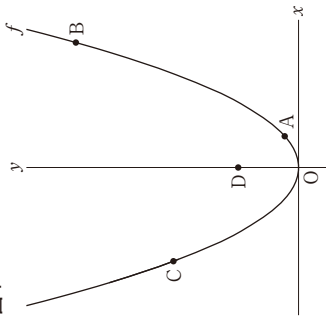
右の図1で、点Oは原点、曲線 f は関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフを表している。

点A、点B、点Cは全て曲線 f 上にあり、 x 座標はそれぞれ2、8、-6である。

y 軸上にある点をDとし、点Dの y 座標を t ($t > 0$) とする。原点から点(1, 0)までの距離、および原点から点(0, 1)までの距離をそれぞれ1cmとして、次の各問に答えよ。

〔問1〕 2点B、Dを通る直線の傾きが2であるとき、 t の値を求めよ。

図1



〔問2〕 右の図2は、図1において、点Aと点B、点Aと点D、点Bと点Dをそれぞれ結んだ場合を表している。

$\triangle ABD$ の面積は何 cm^2 か、 t を用いた式で表せ。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。

図2

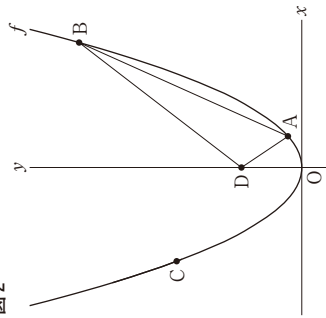
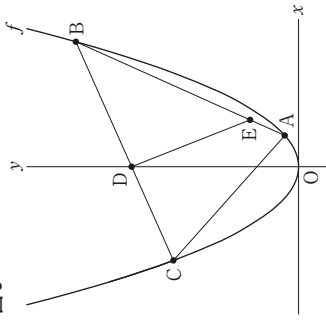


図3

〔問3〕 右の図3は、図1において、点Aと点B、点Aと点Cをそれぞれ結び、点Bと点Cを結んだ線分BC上に点Dがあり、線分AB上にある点をEとし、点Dと点Eを結んだ場合を表している。

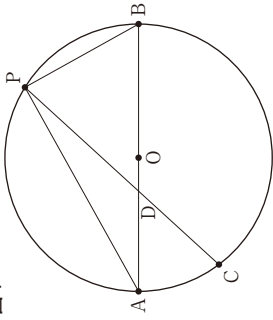
線分DEが $\triangle ABC$ の面積を二等分するとき、点Eの x 座標を求めよ。



3

右の図1で、点Oは線分ABを直径とする円の中心である。
 点Cは、 \widehat{AB} 上にある点で、 $4\widehat{AC} = \widehat{BC}$ ($\widehat{AB} > \widehat{BC}$)である。
 点Pは、点Cを含まない \widehat{AB} 上にある点で、
 点Aと点Bのいずれにも一致しない。
 点Aと点P、点Bと点P、点Cと点Pをそれぞれ結び、
 線分ABと線分CPとの交点をDとする。
 次の各問に答えよ。

図1



[問1] 図1において、 $\angle ABP = a^\circ$ とすると、 $\angle ADP$ の大きさを a を用いた式で表せ。

[問2] 右の図2は、図1において、

点Aと点C、点Bと点Cをそれぞれ結び、
 点Dを通り、線分ACに平行な直線 ℓ を引き、
 直線 ℓ と線分APとの交点をQとした場合を表している。
 $\triangle ADQ \sim \triangle CPB$ であることを証明せよ。

図2

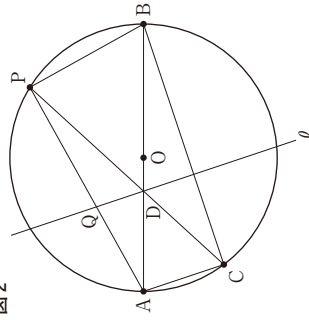
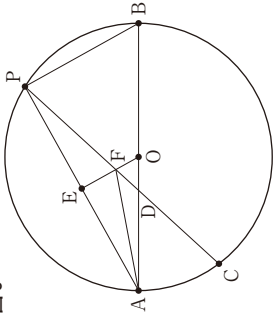


図3

右の図3は、図1において、線分AOのうち、
 点Aと点Oを含まない部分と線分PCが交わるとき、
 線分APの中点をEとし、点Eと点Oを結んだ
 線分EOと線分CPの交点をFとし、
 点Aと点Fを結んだ場合を表している。
 $AO = 4$ cm、 $AD = 3$ cmのとき、
 $\triangle AFE$ の面積は $\triangle ABP$ の面積の何倍か。



4

右の図1に示した立体 $ABCD - EFGH$ は、

$AB = 4 \text{ cm}$, $AD = 3 \text{ cm}$, $AE = 3 \text{ cm}$ の直方体である。

辺 BF 上にあり、頂点 B と一致しない点を P 、

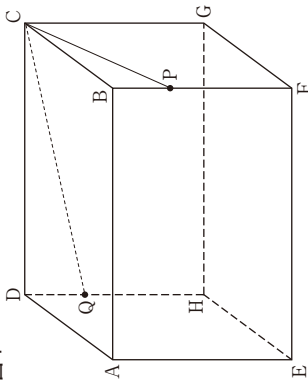
辺 DH 上にある点を Q とする。

$BP = DQ$ とする。

頂点 C と点 P 、頂点 C と点 Q をそれぞれ結び、

次の各問に答えよ。

図1



〔問1〕 $\triangle CDQ$ の面積と四角形 $PFGC$ の面積が等しいとき、

線分 BP の長さとして線分 PF の長さの比を最も簡単な整数の比で表せ。

〔問2〕 右の図2は、図1において、

点 P が頂点 F 、点 Q が頂点 H にそれぞれ一致し、

頂点 A と頂点 G 、点 P と点 Q をそれぞれ結び、

線分 AG と平面 CPQ との交点を R とし、

点 P と点 R 、点 Q と点 R をそれぞれ結んだ場合を表している。

立体 $R - PQG$ の体積は何 cm^3 か。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。

図2

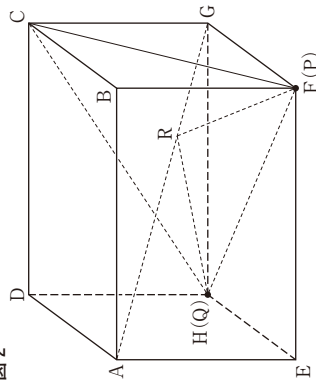


図3

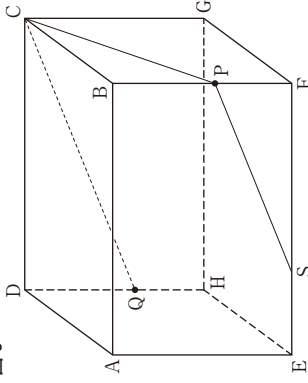
〔問3〕 右の図3は、図1において、

$BP : PF = 4 : 3$ となるとき、点 P を通り、

線分 CQ に平行に引いた直線と辺 EF との交点を S

とした場合を表している。

$\triangle PSF$ の面積は何 cm^2 か。



解答用紙 数学

マーク・解答上の注意事項

- 1 受験番号は、HB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）を使って、○の中を正確に塗りつぶすこと。
- 2 記入した内容を直すときは、きれいに消して、新しく塗りつぶさないこと。
- 3 決められた欄以外にマークしたり、記入したりしないこと。

良い例	悪い例

* 受験番号欄は裏面にもあります。(3-寺)

受 検 番 号	
①	①
②	②
③	③
④	④
⑤	⑤
⑥	⑥
⑦	⑦
⑧	⑧
⑨	⑨

解答用紙 数学

受 検 番 号	

1	
【問1】	
【問2】	
【問3】	
【問4】	$x = \quad , y = \quad$
【問5】	%
【問6】	

3	
【問1】	() 度
【問2】	【証明】 △ADQと△CPBにおいて、
【問3】	△ADQ ∽ △CPB 倍

4	
【問1】	(線分BPの長さ) : (線分PFの長さ) = :
【問2】	【途中の式や計算など】
【問3】	(答え) cm ³ cm ²

正答表 数学

(3-一寺)

1		2		3		4	
問1	5	問1	6	問1	6	問1	6
問2	5	問2	10	問2	10	問2	10
問3	6	解答例		解答例		解答例	
問4	6	解答例		解答例		解答例	
問5	6	解答例		解答例		解答例	
問6	6	解答例		解答例		解答例	
問6	6	解答例		解答例		解答例	
問3	6	問3	6	問3	6	問3	6
問1	5	問1	6	問1	6	問1	6
問2	5	問2	10	問2	10	問2	10
問3	6	問3	6	問3	6	問3	6
問4	6	問4	6	問4	6	問4	6
問5	6	問5	6	問5	6	問5	6
問6	6	問6	6	問6	6	問6	6

1

(問1) $-\sqrt{6}$

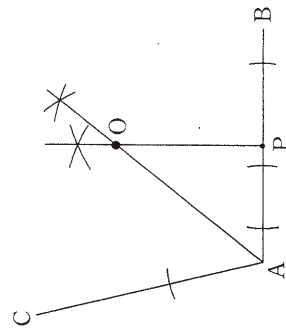
(問2) $\frac{1 \pm \sqrt{7}}{2}$

(問3) $\frac{3}{8}$

(問4) $x = \frac{23}{4}, y = -6$

(問5) 7.25 %

(問6) 解答例



2

(問1) $t = 16$

(問2) 解答例
【途中の式や計算など】

点A, 点Bからy軸に平行な直線をひき, x軸と交わる点をそれぞれ, 点A', 点B'とする。

△ABDの面積は四角形OB'Dの面積から四角形OA'ADの面積と四角形A'ABB'の面積をひいたものであるから,

$$\frac{1}{2} \times (t+32) \times 8 - \frac{1}{2} \times (t+2) \times 2 - \frac{1}{2} \times (32+2) \times 6$$

したがって, △ABDの面積は $(4t+128) - (t+2) - 102 = 3t+24$ (cm²)

(答え) $(3t+24)$ cm²

(問3) $x = \frac{11}{4}$

3

(問1) $(a+72)$ 度

(問2) 証明
解答例

△ADQと△CPBにおいて,
BPに対する円周角が等しいから,
∠DAQ = ∠PCB …①
BCに対する円周角が等しいから,
∠BPC = ∠BAC …②
直線ℓと線分ACは平行なので,
∠BAC = ∠QDA (錯角) …③
②, ③より, ∠QDA = ∠BPC …④
①, ④より, 2組の角がそれぞれ等しいから,

△ADQ ∽ △CPB

(問3) $\frac{3}{20}$ 倍

4

(線分BPの長さ):(線分PFの長さ)

(問1) = 6 : 1

(問2) 解答例
【途中の式や計算など】

四角形HEFGの2つの対角線HF, EGの交点をIとすると,
線分CIと線分AGとの交点が点Rとなる。

△RIG ∽ △RCA であるから,

RA:RG=AC:GI=2:1

よって, $\frac{RG}{AG} = \frac{1}{3}$

また, 点Rから△PQGに垂線を下ろした点をJとすると,

△GRJ ∽ △GAE であるから,

$RJ = AE \times \frac{RG}{AG} = 3 \times \frac{1}{3} = 1$

よって, 求める体積は

$3 \times 4 \times \frac{1}{2} \times 1 \times \frac{1}{3} = 2$ cm³

(答え) 2 cm³

(問3) $\frac{27}{14}$ cm²

受検番号

合計得点

2

次の対話の文章を読んで、あとの各問に答えよ。
(*印の付いている単語・語句には、本文のあとに〔注〕がある。)

*Akiko is a Japanese high school student in Tokyo. Emma is a high school student in New Zealand, and she stayed at Akiko's house for a year in 2019. They have just started talking on an *online video chat.*

英語

問題冊子2

注 意

「問題冊子2」に印刷されている問題は、2 から 4 までで、2 ページから 17 ページまであります。

Akiko: Hi, Emma! How are you? I'm sorry I called you suddenly. We haven't talked for a while, right?

Emma: I'm fine, thank you! Yes, I-a [] . It was in December, just before the New Year holidays started. How have you been?

Akiko: I've been busy in writing reports and studying for my final tests. We will have the final tests next week.

Emma: You are working so hard! Did you enjoy the New Year holidays?

Akiko: Yes, we did. Do you remember the Japanese dish for New Year's Day?

Emma: Yes! Well, it was *Osushi* ...? *Oseji* ...?

Akiko: So close! It was *Osechi*. I-b [] .

Emma: Now I remember the name *Osechi*! Your family cooked *Osechi* for me and it was so delicious. You also taught me the meaning of each *Osechi* dish. The *explanation for *Japanese lobsters was especially interesting. Seeing the shape of a lobster as that of an old man and wishing for a long life was *impressive to me.

Akiko: I'm [① that you / ② know / ③ the meaning / ④ to / ⑤ remember / ⑥ happy] . Do you eat any special food during the New Year holidays in New Zealand?

Emma: Yes. In New Zealand, we have a special food called *Hangi*. *Hangi* is a traditional food of the *indigenous people, the Maori. [I-c []], and we cook meat and vegetables with *heated rocks. We cook *Hangi* not only for the New Year but also for other special events. For example, when we welcome or say goodbye to someone, celebrate a national holiday or family's special day and so on. Cooking *Hangi* takes about four hours, but cooking and eating *Hangi* with our family and friends has an important meaning. [I-d []] .

Akiko: Sounds great. Our traditional foods both have important meanings. I want to cook *Hangi* with you someday.

At that moment, Akiko's mother, Michiko comes into Akiko's room.

Emma: Oh, Michiko-san!

Michiko: Wow, Emma! I'm surprised to see you again.

Akiko: We are having an online video chat now. Do you want to join us, Mom?

Michiko: Of course. How is the weather there, Emma? It is very cold in Tokyo now.

and the weather *forecast says it will snow tomorrow.

Emma: Snow! That sounds exciting! Well, it's still hot here during the *daytime, but it's getting cooler in the evening. I think that fall is just around the corner.

Michiko: Oh, I thought it was winter now. Is it summer there now?

Emma: Yes, it is.

Akiko: Mom, the season in the southern *hemisphere is *opposite to ours.

Michiko: I see.

Emma: Well, something else is also different in the southern hemisphere.

Akiko: What is it?

Emma: I'll give you a hint. The sun.

Akiko: The sun? What do you mean?

Emma: I remember that many houses in Japan face south to get enough *sunshine.

On the other hand, in New Zealand, the houses face north.

Akiko: Oh, now I understand!

Michiko: That is very interesting. How about the stars?

Emma: Good question. The stars in the southern sky in Japan, like the *constellation Orion, are in our northern sky, and they appear *upside down.

Akiko: Upside down in the northern sky? That means you see the star Betelgeuse at the *bottom?

Emma: Yes, that's right.

Akiko: I can't believe it! Now I realize that I don't know much about the world. I hope I can learn a lot more about it.

Michiko: You should study science, too, Akiko.

Akiko: I know, Mom.

Emma: Well, I think I should go to bed now.

Akiko: Oh, don't say that, Emma. We are high school students and it's only five o'clock in the evening.

Michiko: Wait! You should think about the time difference, Akiko.

Akiko: Oh, I *totally forgot about it. What is the time difference between Japan and New Zealand?

Emma: From October to March, during *Daylight Saving Time, New Zealand is four hours *ahead of Japan.

Akiko: Oh, no! I'm so sorry! I really should learn more about the world.

Emma: Don't worry. I enjoyed talking with you two. Let's keep in touch and share our new *discoveries! Good night!

Akiko and Michiko: Good night!

[注] online video chat オンラインのビデオチャット

explanation 説明

Japanese lobster 伊勢エビ

impressive 印象的な

indigenous 先住民の

heated 熱せられた

forecast 予報

daytime 日中

hemisphere 半球

opposite 反対の

sunshine 日光

constellation 星座

upside down 上下逆さまで

bottom 下

totally 完全に

Daylight Saving Time 夏時間 (夏に時計を1時間進め日照時間を多く利用する仕組み)
ahead 進んで
discovery 発見

[問1] 本文の [] I-a ~ [] I-d の中には、次の (A) ~ (D) のうちのいずれかが入る。それぞれに入るものを並べた組み合わせとして正しいものを、下のア~オの中から一つ選べ。なお文頭にくる語も小文字で示してある。

(A) it is the traditional Japanese New Year's dish

(B) it brings people together and makes us happy

(C) it has been two months since we talked last

(D) it is cooked in a hole in the ground

ア I-a: (B) I-b: (C) I-c: (D) I-d: (A)

イ I-a: (A) I-b: (C) I-c: (B) I-d: (D)

ウ I-a: (B) I-b: (D) I-c: (A) I-d: (C)

エ I-a: (C) I-b: (B) I-c: (A) I-d: (D)

オ I-a: (C) I-b: (A) I-c: (D) I-d: (B)

[問2] Im [] that you / [] know / [] the meaning / [] to / [] remember / [] happy [].
②について、本文の流れに合うように、[] 内の単語・語句を正しく並べかえるとき、[] 内で2番目と4番目にくる単語・語句の組み合わせとして正しいものを、次のア~オの中から一つ選べ。

ア 2番目 ① that you 4番目 ③ the meaning

イ 2番目 ④ to 4番目 ① that you

ウ 2番目 ③ the meaning 4番目 ④ to

エ 2番目 ⑤ remember 4番目 ② know

オ 2番目 ⑥ happy 4番目 ⑤ remember

〔問3〕 fall is just around the corner が表す意味として適切なものは、次のうちではどれか。

- (3) ア snow will fall during the winter
 イ fall has gone and it is cold now
 ウ we have to be very careful when we walk around the corner
 エ fall will come soon

〔問4〕 I can't believe it! の内容を最もよく表しているのは、次のうちではどれか。

- (4) ア Akiko can't believe that people can see the constellation Orion in New Zealand.
 イ Akiko can't believe that the stars seen in New Zealand appear differently in Japan.
 ウ Akiko can't believe that the seasons in New Zealand are opposite to the seasons in Japan.
 エ Akiko can't believe that people in New Zealand can't get enough sunshine.

〔問5〕 本文の内容と合っているものを、次のア～オの中から一つ選べ。

- ア Akiko's final tests finished last week.
 イ Emma wants to eat the Japanese dish for New Year's Day because she has never eaten it before.
 ウ Hangi is cooked only to celebrate the New Year.
 エ Before realizing the time difference, Akiko wanted to talk longer with Emma.
 オ When Akiko, Emma, and Michiko finished the conversation, it was eight o'clock in the evening in New Zealand.

〔問6〕 次の質問に対する答えを完成させるとき、 に入る最も適切な連続する2語を、本文中の **Akiko** の発言から抜き出せ。

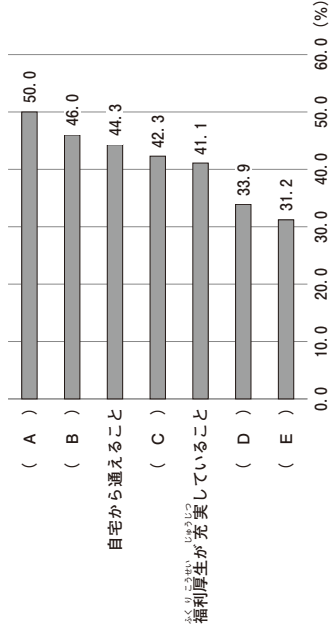
- (Question) What does Akiko say about *Osechi* and *Hangi*?
 (Answer) She says that they both have .

3 次の対話の文章を読んで、あとの各問に答えよ。
 (*印の付いている単語・語句には、本文のあとに〔注〕がある。)

Eriko, Akira, and Hanae are members of the English club at A High School. After school, they are talking with Ms. Oda, the English club teacher, about finding work.

- Ms. Oda:* I am guessing that you sometimes think of your dreams for the future.
Eriko: Of course, I do. I often wonder what I will be in the future.
Ms. Oda: Today let's talk about finding work. What is important for you when you choose a job?
Akira: I want to do my favorite job in the company.
Hanae: I want to balance work and fun in my life, so it is better for me to have a lot of free time.

〔Graph〕 仕事を選択する際に重要視する観点
 (上位7項目)



出典：内閣府「子供・若者の意識に関する調査」(平成29年度調査)より

〔16歳から29歳までの男女(有効回答数1万)を対象に実施したインターネット調査〕

※「あなたは、仕事を選ぶ際に、それぞれの観点をどれくらい重要だと思えますか。」との問いに対して、各項目について「とても重要」と回答した人の割合

Ms. Oda: There are different points of view about finding work. Look at **〔Graph〕**. In the 2017 *survey on children's and young people's *awareness, the following question was asked: what are important points when you choose work. What do you think of **〔Graph〕** ?

Eriko: I thought that **“*Income is high”** would come first, but it was next below **“The job is *stable and I can work for a long time”**. If I am asked, I will choose **“I can use my *knowledge and skills”**. I am going to be a history teacher, so I want to learn a lot about history in high school and college. Then I want to be able to

use that knowledge in the future. I am sorry that it was the lowest in **[Graph]**.
Akira: In my opinion, high school students don't think that jobs need to be stable. So I am surprised that *exactly half of the *respondents chose "**The job is stable and I can work for a long time**".

Hanae: I am guessing that a lot of young people *in their twenties chose it.

Akira: Oh, maybe you are right.

Hanae: Though free time is important to me, "**There is a lot of free time**" was less than 40%. Akira, I guess that "**I can do my favorite things**" is your choice, right?

Akira: Yes. That was above "**There is a lot of free time**". Actually, I didn't think it was among the top five.

Ms. Oda: *According to the answers to another question in the 2017 survey, more and more young people think their *private life is as important as work.
[Graph] shows what today's young people think important when they choose work. Now, do you know what kinds of workers are needed by companies and local communities?

Hanae: Eriko says that she will choose "**I can use my knowledge and skills**", and I think that companies are also looking for young workers with useful knowledge and skills.

Eriko: I agree. Many companies will be happy if their new workers play an active part, especially in the information technology field.

Ms. Oda: That's true. Such workers will *contribute to their companies from an early stage. What kinds of workers do most companies want when they think about their future? Do you have any idea?

Akira: I think that they want to have global leaders in *various fields.

Ms. Oda: That's a good point. Today, the growth of many companies will depend on how they develop overseas. Are there any other kinds of workers needed by companies?

Eriko: I think that new workers will be helpful to companies if they have original ideas. They can create new things and contribute to developing their company.

Ms. Oda: I agree. In addition, such people may start a new business in their local areas. In that case, they will contribute to developing their local communities. Local governments hope that more young people will work in their own areas. Also they are living / to / encouraging / in / move / young people / big cities to their areas and continue living there.

Hanae: I see. They may take part in local events or local volunteer work. Now I understand what kinds of workers are needed by companies and local communities. Then I wonder how we can increase the number of such workers.

Akira: I think that *career education is important.

Ms. Oda: That is true. It is important to improve career education. Young people try to choose a job according to their hopes and situations. They

also want to succeed in their companies. They have to understand today's working environment, too. When respondents were asked in the 2017 survey about the *effects of career education, over 60% of them chose "**I learned the importance of work**" and "**I learned the importance of communication skills**".

Hanae: I hear that more and more young people hope to learn after they get a job.

Ms. Oda: You are right. According to the 2017 survey, the number of respondents with a positive opinion about learning after getting a job was more than three times as large as the number of respondents with a *negative opinion. Well, what do you imagine when you hear career education?

Akira: I imagine *providing young people with chances to experience work. That is helpful in understanding the importance of work and working conditions, right?
Ms. Oda: Yes. That is one of the most important parts of career education. For example, the Government provides public work training with the help of training *organizations and universities. That is an example of not only career education but also *employment support.

Eriko: I wonder what kinds of employment supports the Government and local governments provide for young people now.

Ms. Oda: The Government encourages building the employment support system in universities with the help of Job Supporters at *the Public Employment Security Office. Job Supporters provide personal advice and support. And the Public Employment Security Office provides chances to practice job interviews in addition to a lot of useful employment information about various job fields.

Eriko: If *includes providing chances for work experience, we can say that providing chances for sports activities is also a kind of , right?
Ms. Oda: I agree. These days some local governments are making efforts to improve the sports environment in their local areas. For example, they have made large community sports clubs. They will provide young people with chances to experience various sports and become interested in them. In the future, some of them will find employment as sports leaders. Also, such sports clubs may produce top athletes.

Hanae: That reminds me. Some young people want to be great artists. And there are a lot of museums all over Japan. They will provide chances to enjoy art. So I am sure that they will contribute to making great artists in the future.

Ms. Oda: OK. That's all for today. I hope that young people will get a good job through career education and employment support.

4 次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。

(*印の付いている単語・語句には、本文のあとに〔注〕がある。)

*Sayaka is a high school student in Tokyo. Her school has an *exchange program with a high school in a city in the southeastern part of Australia. She is going to visit Australia on the exchange program in six months.*

Ben is a student at the Australian high school. He visited Sayaka's school on the exchange program last year and became good friends with her.

In March, just after the final tests, Sayaka sent an e-mail message to Ben.

From Sayaka to Ben

In Japan, the school year ends this month, in March, and I have just finished my final tests. I am very much looking forward to visiting Australia in six months. I want to see many interesting things and talk about many kinds of things in English and Japanese with you.

We are going to stay in Australia for about two weeks, and we are making a plan for our trip. Our teachers told us to think about the last two days of our stay.

After we leave your school, we are going to go to Sydney by bus. We have to arrive at the hotel in Sydney around six in the evening. I think that we can visit some interesting places on the way to Sydney.

From Ben to Sayaka

I am looking forward to seeing you in Australia.

I think that I can get some information for your one-day sightseeing trip.

You can go to Sydney from our high school in one hour by bus. So, if you have time, you can go to several interesting places, stay there for some time, have exciting experiences and have lunch.

Please give me a few days to collect some information and think about the trip.

Three days later, Ben sent an e-mail message to Sayaka.

From Ben to Sayaka

I talked about your one-day trip with my teachers, my friends, and my parents. All of them agree that it will be a good idea for you to visit the Blue Mountains.⁽¹⁾

The Blue Mountains is one of the best places to visit in Australia. It is on the list of World Heritage Sites, and you can enjoy wonderful natural *landscapes there. It has a very big mountain area, large forests, and beautiful waterfalls. You can ride *railways to go deep inside the mountains and walk along mountain *paths. I'm sure you'll enjoy it.

There are many restaurants and shops near the parking area, so you can eat many kinds of food and enjoy shopping there. There are also some cafeterias in the mountains.

You can go there from our school in about two hours by bus, and you can get to your hotel in Sydney from the Blue Mountains also in two hours. So, if you leave our school at nine, you can stay in the Blue Mountains for about . I'm sending some maps with this message.

I am sure that you can have a wonderful experience there.

From Sayaka to Ben

Thank you very much for the good and useful information. Visiting the Blue Mountains sounds wonderful to me. After we study hard at your school, we can enjoy beautiful Australian *nature and have a good time. I 〔 ① some more advice / ② you / ③ of our study trip / ④ to give / ⑤ the last day / ⑥ want / ⑦ about / ⑧ us 〕.

We are thinking about visiting a museum in Sydney in the morning and enjoying shopping in the afternoon. We have to be at the airport at around seven in the evening, so we will have enough time to visit some museums.

Can you *recommend a museum in Sydney?

From Ben to Sayaka

I live in a town near Sydney, so I know a lot about the city. Give me a day to think about it and I will get back to you tomorrow.

The next day, Sayaka received a message from Ben.

From Ben to Sayaka

There are many good museums in Sydney. It is very difficult for me to choose one museum from them, but I recommend you to visit the Australian Museum because you can learn a lot about Aboriginal culture there.

The first people of Australia came here from Southeast Asia. When did they arrive? Nobody knows clearly, but it was *at least 50,000 years ago.

They *hunted animals for food and also collected food such as plants and insects. You may know some things about boomerangs. A boomerang is a *curved *stick and when you throw it in a *certain way, it comes back to you. The first Australian people used boomerangs when they hunted animals.

When British people came to Australia in the 18th century, they called these first Australian people "aboriginals." It means that these people have lived there since the earliest times.

If you visit the Australian Museum, you can see a lot of things from Aboriginal culture.

From Sayaka to Ben

I have some *knowledge about Aboriginal culture because I have read about it in

[問4] 本文の内容に合うように、次の英文を完成させるとき、 1 ~ 3 に入れるのに最も適した単語・語句の組み合わせを、下のア〜クの中から一つ選べ。

Aboriginal people came to Australia from Southeast Asia. They 1 here for at least 50,000 years. British people began to live in Australia about 2 ago.

Aboriginal people ate meat, plants, and insects. Boomerangs were used to 3 , and they were also used to fight.

In some dreamtime stories, boomerangs were used to make landscapes of Australia.

	1	2	3
ア	were	100 years	play games
イ	have been	300 years	play games
ウ	are	500 years	send messages
エ	have been	100 years	send messages
オ	were	300 years	get food
カ	are	500 years	get food
キ	are	100 years	play games
ク	have been	300 years	get food

[問5] Sayakaが、教科書で dreamtime について読んでときに書いた感想文の英文を完成させるとき、 1 , 2 に入れるのに最も適した文の組み合わせを、下のア〜クの中から一つ選べ。

I like all of the paintings by Aboriginal painters in this lesson. I can see many kinds of birds, fish, and insects in these paintings. 1 Aboriginal people have told their dreamtime stories through these paintings. 2 But I am very much interested in Aboriginal art. I want to see many more Aboriginal paintings.

(A) I can't understand the meanings of these Aboriginal paintings.
 (B) I have seen most of the paintings before.
 (C) When I saw these paintings in the lesson, I could really understand "dreamtime."
 (D) I can also see interesting things and beautiful colors in them.
 (E) I was surprised to know that boomerangs were painted with beautiful colors.

ア 1 : (E) 2 : (A) イ 1 : (D) 2 : (A)
 ウ 1 : (B) 2 : (D) エ 1 : (B) 2 : (A)
 オ 1 : (C) 2 : (D) カ 1 : (D) 2 : (E)
 キ 1 : (C) 2 : (E) ク 1 : (A) 2 : (D)

〔問6〕 本文の内容に合うように、Ben の姉の Katherine と Ben との会話を完成させるとき、
 1 ~ 3 に入れるのに最も適した単語・語句の組み合わせを、下
 のア〜クの中から一つ選べ。

Katherine: What are you doing, Ben?
Ben: I'm writing an e-mail message to Sayaka. I've just received her message.
Katherine: What is her message about?
Ben: It's about her trip to Australia. She wants to 1 .
Katherine: What did you do for her?
Ben: I sent her some information about the Australian Museum.
Katherine: Is she going there? That's great.
Ben: I also recommended her to go to the Blue Mountains.
Katherine: Oh, she is going there, too. That's nice.
Ben: I'm not sure yet, but I think she is going to send me a 2 for her trip
 soon.
Katherine: When is she coming to Australia?
Ben: She is coming here 3 .

	1	2	3
ア	ask me a question	list	next month
イ	thank me	plan	in three weeks
ウ	ask me a question	plan	in September
エ	give me some information	plan	in September
オ	thank me	plan	in September
カ	ask me a question	list	in three weeks
キ	thank me	map	in three weeks
ク	give me some information	map	in three weeks

〔問7〕 自分たちが the Blue Mountains を訪問すると仮定して、その行動計画を書け。Ben が
 Sayaka に送った情報を使って、we を主語として 20 語以上 40 語以内の英語で書け。行動
 に要する時間、行動の順序等は自由に判断してよいが、本文中の情報以外のものを使って
 はならない。最初と最後の文は解答用紙に書かれている。二つ以上の英文になってもかま
 わない。ただし、**first** と **after lunch** の二つの語句は必ず使用すること。なお、下の〔例〕
 のように、「,」「.」「」などは語数に含めない。短縮形は 1 語と数える。

〔例〕 I'm a student. My mother said to
 me. "Are you busy?" I said. "Yes!"

解答用紙 英語

マーク・解答上の注意事項

- 1 受験番号は、HB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）を使って、○の中を正確に塗りつぶすこと。
- 2 記入した内容を直すときは、きれいに消して、消しくずを磨きかないこと。
- 3 決められた欄以外にマークしたり、記入したりしないこと。

良い例	悪い例

※ の欄には、記入しないこと

1	(問題A) <対話文1>	<対話文2>	<対話文3>	A1	A2	A3
	(問題B) <Question1>					
	<Question2>					

2	(問1)	問1
	(問2)	問2
	(問3)	問3
	(問4)	問4
	(問5)	問5
	(問6)	問6

3	(問1)	問1
	(問2)	問2
	(問3)	問3
	(問4)	問4
	(問5)	問5
	(問6)	問6

* 受験番号欄は裏面にもあります。(3-寺)

受 検 番 号		受 検 番 号	
①	①	①	①
②	②	②	②
③	③	③	③
④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨

解答用紙 英語

受 検 番 号	
---------	--

(問1)	問1
(問2)	問2
(問3)	問3
(問4)	問4
(問5)	問5
(問6)	問6
4	問7

(We arrive at the Blue Mountains.)

(We leave the Blue Mountains for Sydney.)

受 検 番 号	
---------	--

合計得点	
------	--

正 答 表

英 語

1	〔問題A〕	<対話文1>		<対話文2>		<対話文3>		4	4	4	
	〔問題B〕	<Question 1>							4		
		<Question 2>	※ 1 については、共通問題の正答表に同じ								4
2	〔問1〕		オ						4		
	〔問2〕		イ						4		
	〔問3〕		エ						4		
	〔問4〕		イ						4		
	〔問5〕		エ						4		
	〔問6〕		important meanings							4	
3	〔問1〕		エ						4		
	〔問2〕		オ						4		
	〔問3〕		キ						4		
	〔問4〕		カ						4		
	〔問5〕		employment support							4	
	〔問6〕		カ						4		
4	〔問1〕		エ						4		
	〔問2〕		five hours							4	
	〔問3〕		カ						4		
	〔問4〕		ク						4		
	〔問5〕		イ						4		
	〔問6〕		オ						4		
	〔問7〕		<p style="text-align: center;">(正答例)</p> <p>(We arrive at the Blue Mountains.)</p> <p>First, we take a railway to go deep inside the mountains and see the waterfalls. Then, we have lunch at a cafeteria. After lunch, we walk along mountain paths. At the shops near the parking area, we enjoy shopping. (39語)</p> <p>(We leave the Blue Mountains for Sydney.)</p>								8